



IS350 / IS200t / IS250

クイックガイド

目次

本書は、運転にあたっての基本的な操作や便利な機能を集めたものです。詳しい操作方法やお車の取り扱いについては、取扱説明書を必ずお読みください。

概観

Topic 1

乗車する

- キー ▶P. 11
- スマートエントリー & スタートシステム ▶P. 12
- 盗難防止装置 ▶P. 13

Topic 2

運転する

- エンジン（イグニッション）スイッチ ▶P. 15
- オートマチックトランスミッション ▶P. 18
- 方向指示レバー ▶P. 21
- マルチインフォメーションディスプレイ ▶P. 22
- エコドライブインジケータ ▶P. 24
- オートマチックハイビーム ▶P. 25
- Stop & Start System (SMART STOP) ▶P. 27
- クルーズコントロール ▶P. 28
- レーダークルーズコントロール ▶P. 30
- LDA（レーンディパーチャーアラート／車線逸脱警報） ▶P. 33
- BSM（ブラインドスポットモニター） ▶P. 34
- ドライブモードセレクトスイッチ ▶P. 35

Topic 3

ドライブを快適に

- リモートタッチ ▶P. 39
- ナビゲーションシステム ▶P. 42
- ハンズフリー ▶P. 46
- G-Link サービス ▶P. 52
- オートエアコン ▶P. 62
- シートヒーター／シートベンチレーター ▶P. 64

Topic 4

ドアなどを開閉する

- ドアロック ▶P. 67
- パワーウィンドウ ▶P. 69
- ムーンルーフ ▶P. 70
- 給油口 ▶P. 71
- トランク ▶P. 72

こんなときは

警告灯・表示灯がついたときの対処法や、困ったときのヒントが載っています。

乗車する

運転する

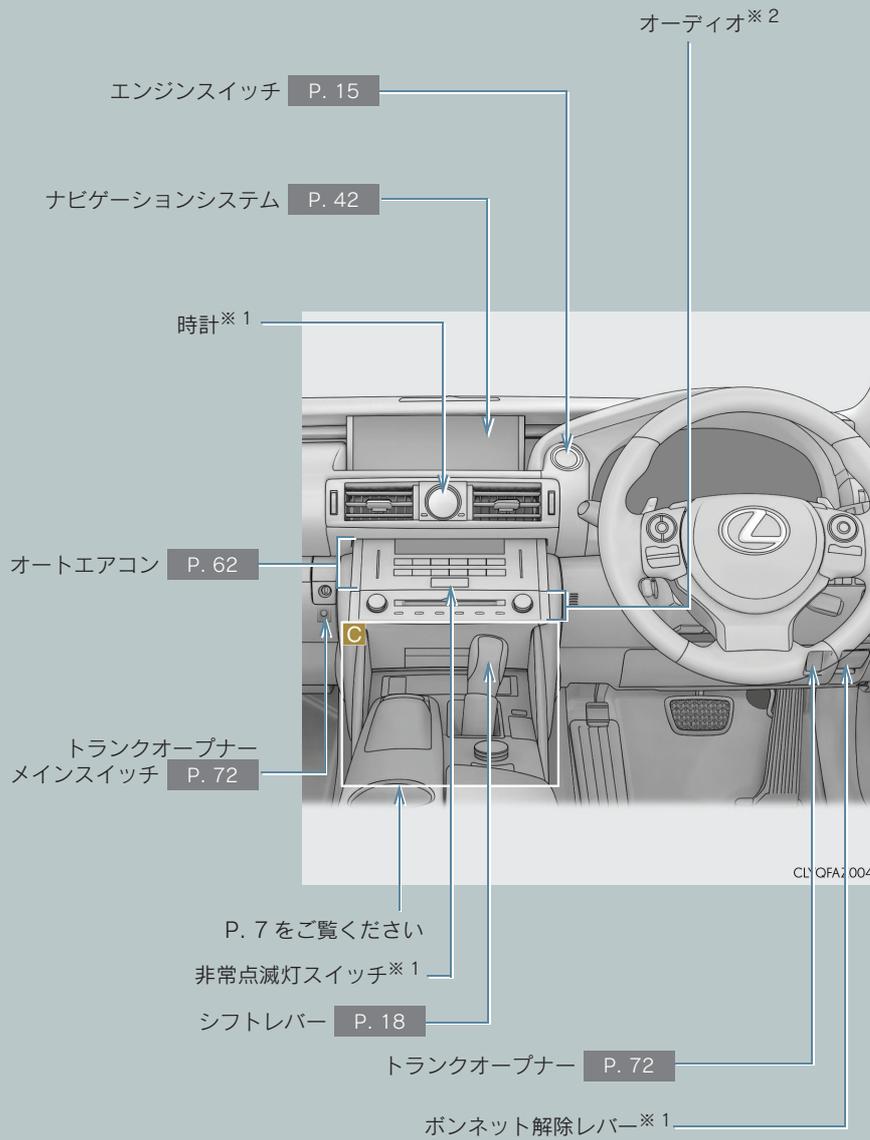
ドライブを
快適に

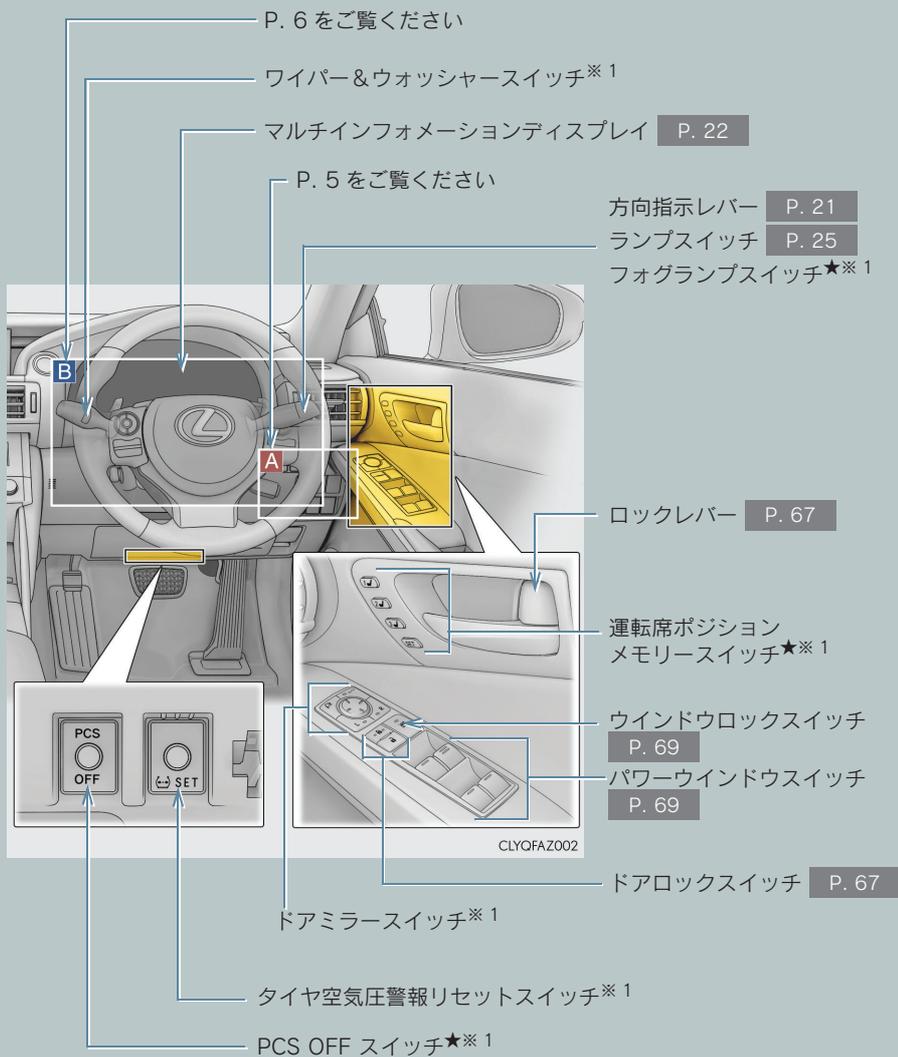
ドアなどを
開閉する

こんなときは

概観

インストルメントパネル





★：グレード、オプションなどにより、装備の有無があります。
 ※¹：別冊「取扱説明書」を参照してください。
 ※²：別冊「ナビゲーションシステム取扱説明書」を参照してください。

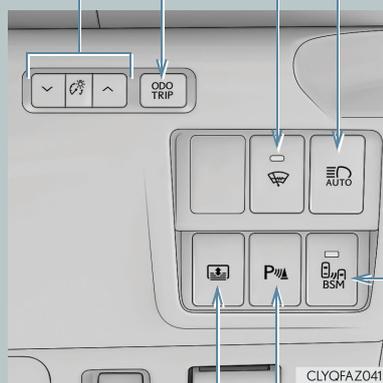
A

インストルメントパネル照度調整スイッチ※¹

オドメーター／トリップメーター切りかえ・
トリップメーターリセットボタン※¹

フロントワイパーデアイサースイッチ★※¹

オートマチックハイビーム
スイッチ★ P. 25

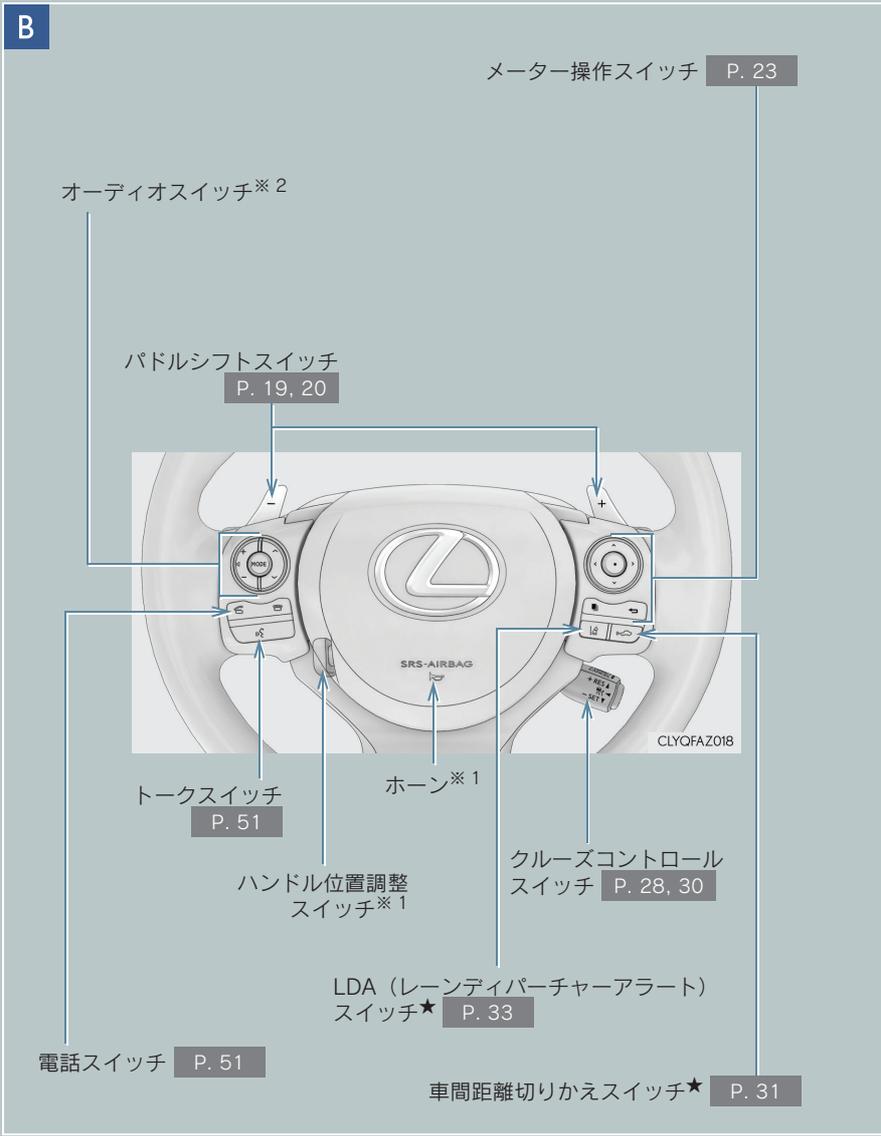


BSM (ブラインドスポットモニター)
メインスイッチ★ P. 34

クリアランスソナースイッチ★※²

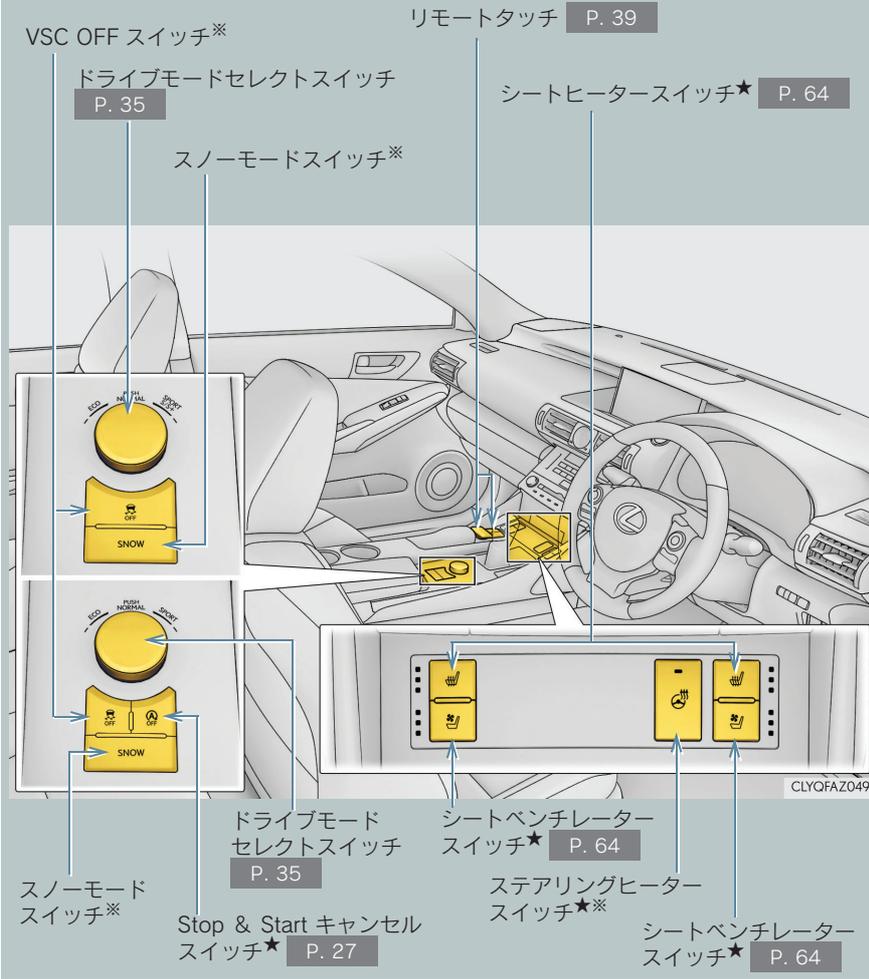
リヤサンシェードスイッチ★※¹

B

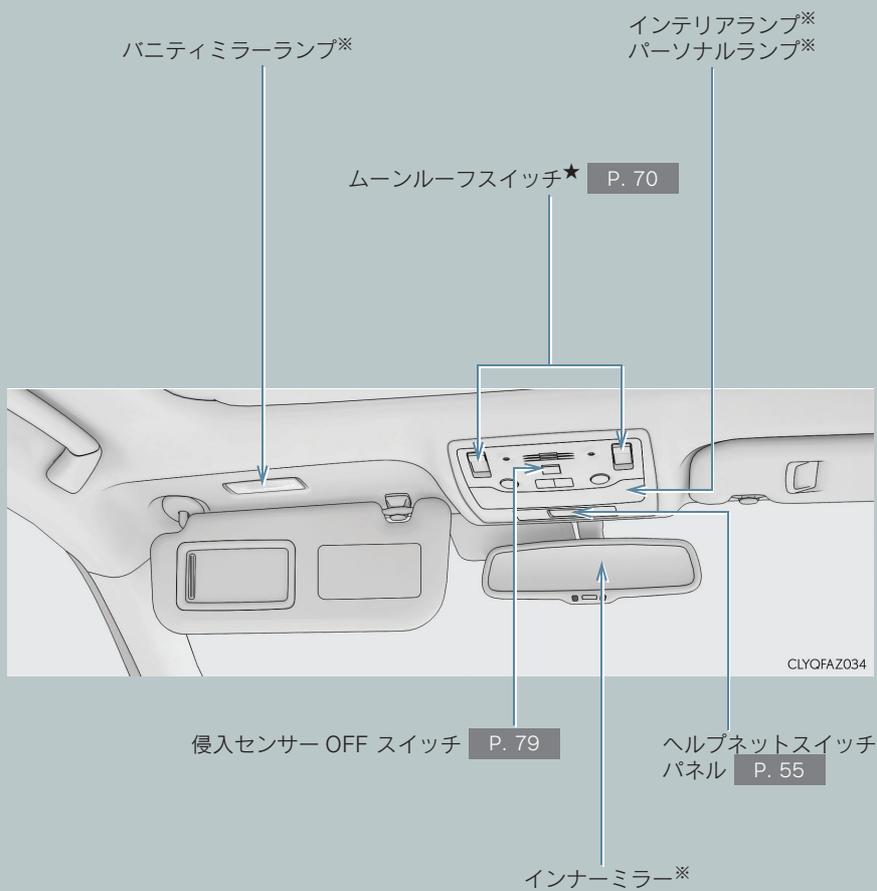


- ★：グレード、オプションなどにより、装備の有無があります。
- ※1：別冊「取扱説明書」を参照してください。
- ※2：別冊「ナビゲーションシステム取扱説明書」を参照してください。

C



★：グレード、オプションなどにより、装備の有無があります。
※：別冊「取扱説明書」を参照してください。



★：グレード、オプションなどにより、装備の有無があります。
※：別冊「取扱説明書」を参照してください。



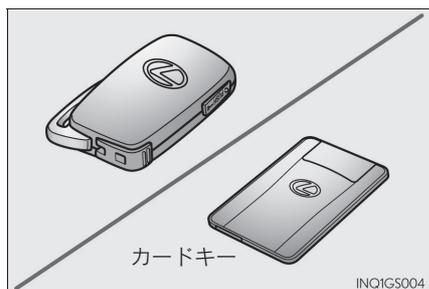
Topic 1

乗車する

キー	11
スマートエントリー & スタートシステム	12
盗難防止装置	13

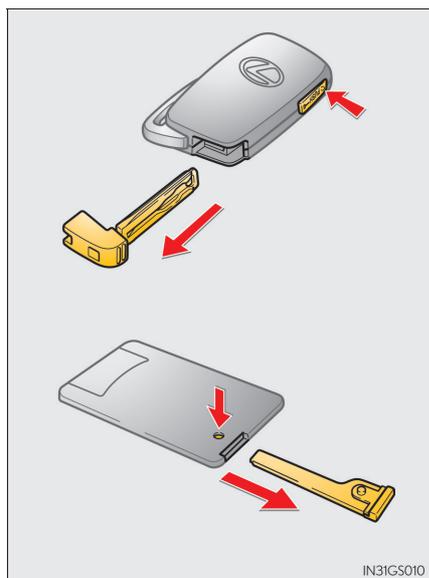
キー

■ 電子キーの機能



スマートエントリー&スタートシステム
(→ P. 12, 15)

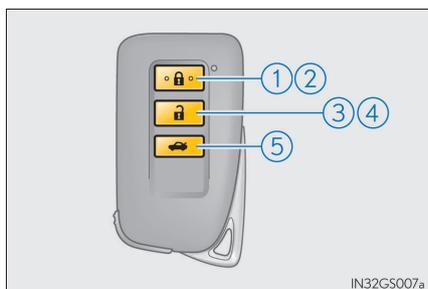
■ メカニカルキーを使うには



メカニカルキーを取り出すには、解除ボタンを押してキーを取り出してください。

使用後はもとにもどし、電子キーと一緒に携帯してください。電子キーの電池が切れたときやスマートエントリー&スタートシステムが正常に作動しないとき、メカニカルキーが必要になります。

■ ワイヤレスリモコンの機能

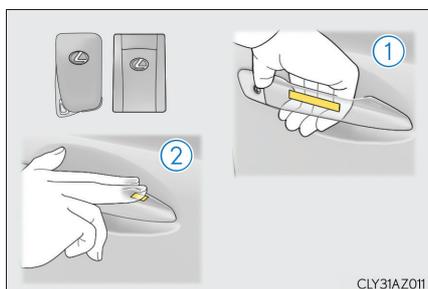


- ① 全ドアを施錠する
 - ② ドアガラスとムーンルーフ★を閉める (押し続ける) ※
 - ③ 全ドアを解錠する
 - ④ ドアガラスとムーンルーフ★を開く (押し続ける) ※
 - ⑤ トランクを開ける (押し続ける)
- ※ カスタマイズ機能での設定変更が必要です。

■ スマートエントリー & スタートシステム

電子キー（カードキー含む）をポケットなどに携帯すると、次の操作が行えます。必ず運転者がキーを携帯してください。

■ 車に乗るときと車を離れるとき



- ① フロント席のドアハンドルを握って解錠する
ハンドル裏面のセンサー部に確実に触れてください。
施錠操作後 3 秒間は解錠できません。
- ② フロント席のドアハンドル上側のロックセンサー部（ハンドルのくぼみ部）にふれ施錠する
必ず施錠されたことを確認してください。

乗車する

運転する

ドライブを
快適に

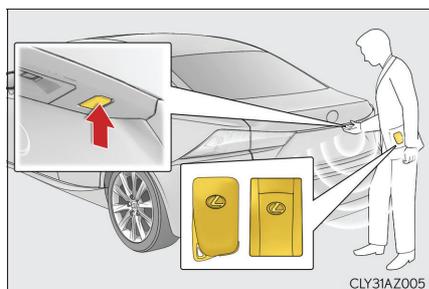
ドアなどを
開閉する

こんなときは

★：グレード、オプションなどにより、装備の有無があります。

Topic 1 乗車する

■ トランクを開けるとき



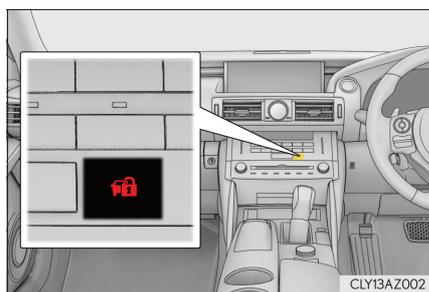
トランクのスイッチを押す

車内のロックレバー以外ですべてのドアが解錠されているときは、電子キーを携帯しなくてもトランクを開けることができます。

電子キーが正常に動かないときは、P. 76をご覧ください。

盗難防止装置

■ エンジンイモビライザーシステム



エンジンスイッチを OFF にすると、システムの作動を知らせるためにインジケーターが点滅します。

登録されたキーを携帯し、エンジンスイッチをアクセサリモードまたはイグニッション ON モードにするとシステムが解除され、インジケーターが消灯します。

■ オートアラーム

侵入を検知した場合に音と光で警報する機能です。

オートアラームを設定する：

ドア・トランク・ボンネットを閉め、スマートエントリー&スタートシステム・ワイヤレスリモコンを使って施錠します。

30 秒以上経過すると、自動的に設定されます。

オートアラームの設定を解除・作動を停止する：

- ドアまたはトランクを解錠する
- エンジンスイッチをアクセサリモードまたはイグニッション ON モードにするか、エンジンを始動する（数秒後に解除・停止します）

侵入センサーを停止してからオートアラームを設定するには、P. 79をご覧ください。

Topic 2

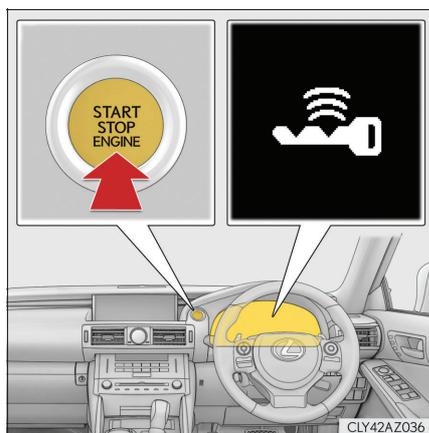
運転する

エンジン（イグニッション）スイッチ	15
オートマチックトランスミッション	18
方向指示レバー	21
マルチインフォメーションディスプレイ.....	22
エコドライブインジケータ	24
オートマチックハイビーム	25
Stop & Start System (SMART STOP).....	27
クルーズコントロール.....	28
レーダークルーズコントロール	30
LDA（レーンディパーチャーアラート/ 車線逸脱警報）.....	33
BSM（ブラインドスポットモニター）.....	34
ドライブモードセレクトスイッチ	35

エンジン（イグニッション）スイッチ

電子キーを携帯して次の操作を行うことで、エンジンの始動またはエンジンスイッチのモードを切りかえることができます。

■エンジンのかけ方



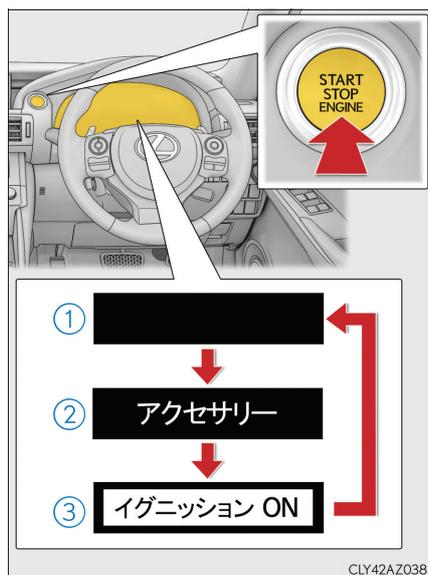
- 1 パーキングブレーキがかかっていることを確認する
- 2 シフトレバーが P の位置にあることを確認する
- 3 ブレーキペダルをしっかり踏む
マルチインフォメーションディスプレイに  とメッセージが表示されます。
表示されないと、エンジンはかかりません。
- 4 エンジンスイッチを押す
エンジンが始動するまで最大 30 秒間スターターが回転します。
完全にエンジンが始動するまでブレーキペダルを踏み続けてください。
エンジンスイッチのどのモードからでもエンジンを始動できます。

■エンジンの停止のしかた

- 1 車両を完全に停止させる
- 2 シフトレバーを P の位置にする
- 3 パーキングブレーキをかける
- 4 エンジンスイッチを押す
- 5 ブレーキペダルから足を離れた状態にしてメーターの表示が消灯していることを確認する

■ エンジンスイッチ切りかえ

ブレーキペダルを踏まずにエンジンスイッチを押すと、モードを切りかえることができます。
(スイッチを押すごとにモードが切りかわります)



- ① OFF ※
非常点滅灯が使用できます。
- ② アクセサリーモード
オーディオなどの電装品が使用できません。
メーターに「アクセサリー」が表示されます。
- ③ イグニッション ON モード
すべての電装品が使用できます。
メーターに「イグニッション ON」が表示されます。

※ シフトレバーが P 以外の場合はアクセサリーモードになり、OFF になりません。

乗車する

運転する

ドライブを
快適に

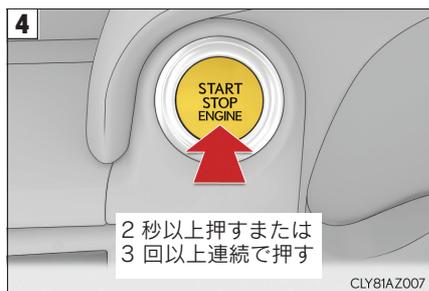
ドアなどを
開閉する

こんなときは

■ 車両を緊急停止するには

万一、車が止まらなくなったときの非常時のみ、次の手順で車両を停止させてください。

- 1 ブレーキペダルを両足でしっかりと踏み続ける
ブレーキペダルをくり返し踏まないでください。通常より強い力が必要となり、制動距離も長くなります。
- 2 シフトレバーを N に入れる
 - ▶ シフトレバーが N に入った場合
- 3 減速後、車を安全な道路脇に停める
- 4 エンジンを停止する
 - ▶ シフトレバーが N に入らない場合
- 3 ブレーキペダルを両足で踏み続け、可能な限り減速させる

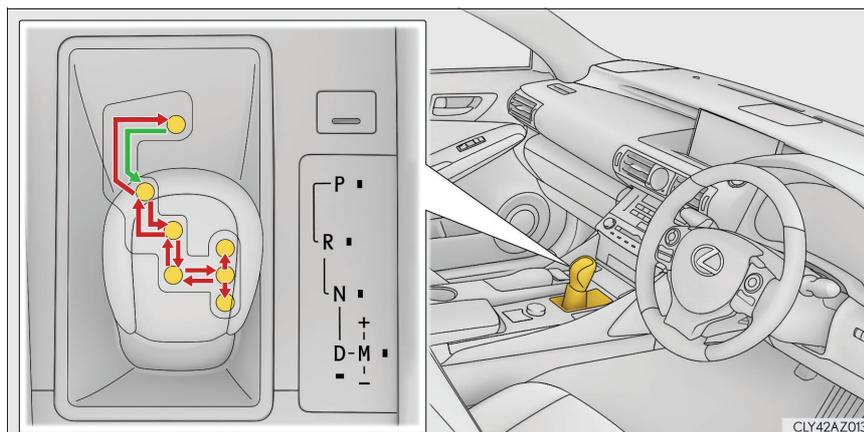


エンジンスイッチを 2 秒以上押し続けるか、素早く 3 回以上連続で押してエンジンを停止する

- 5 車を安全な道路脇に停める

オートマチックトランスミッション

シフトレバーの動かしかた



- ← エンジンスイッチがイグニッション ON モードの状態、ブレーキペダルを踏んだまま操作します。
P と D のあいだの操作は、ブレーキペダルを踏み、車を完全に止めてから行ってください。

乗車する

運転する

ドライブを
快適に

ドアなどを
開閉する

こんなときは

■ シフトポジションの使用目的

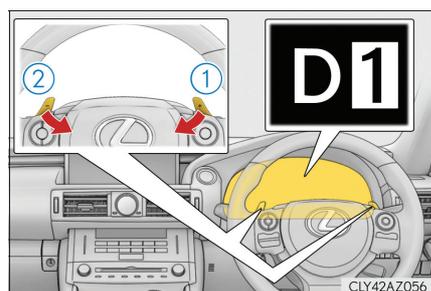
シフトポジション	目的および状態
P	駐車またはエンジンの始動
R	後退
N	動力が伝わらない状態
D	通常走行※ ¹
M	M モード走行※ ²

※¹ 燃費向上や騒音の低減のために、通常は D ポジションを使用してください。

※² M モードは任意のギヤ段に固定して走行することができます。

■ D ポジションでのレンジ選択

パドルシフトスイッチの“-”側を操作すると、一時的にレンジを選択する走行へ切りかわります。パドルシフトスイッチの“-”側または“+”側の操作でシフトレンジを選択することができます。



① シフトアップ

② シフトダウン

8 速オートマチックトランスミッション車：
D1 から D8 レンジのあいだで選択されているレンジがメーターに表示されます。

6 速オートマチックトランスミッション車：
D1 から D6 レンジのあいだで選択されているレンジがメーターに表示されます。

通常走行にもどすときは、パドルシフトスイッチの“+”側を一定時間以上保持します。

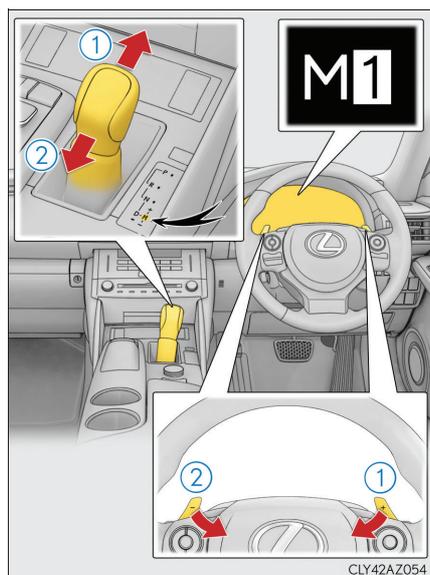
■ シフトレンジ機能

メーター表示	機能
D2 ~ D8 (8 速オートマチックトランスミッション車)	スピードや走行条件に応じて、1 速から選択したギヤまで自動的にかわります。
D2 ~ D6 (6 速オートマチックトランスミッション車)	
D1	ギヤが 1 速に固定されます。

シフトレンジの数字が小さい方がエンジンブレーキ力は大きくなります。

■ Mモードでのギヤ段選択

シフトレバーを M ポジションにすると、M モードに切りかわります。シフトレバーまたはパドルシフトスイッチの“-”側または“+”側の操作でギヤ段を選択することができます。



① シフトアップ

② シフトダウン

シフトレバーまたはパドルシフトスイッチを操作することにより1速ずつ変速します。

8速オートマチックトランスミッション車：
M1 から M8 の中で選択したギヤ段に固定され、ギヤ段がメーターに表示されます。

6速オートマチックトランスミッション車：
M1 から M6 の中で選択したギヤ段に固定され、ギヤ段がメーターに表示されます。

乗車する

運転する

ドライブを
快適に

ドアなどを
開閉する

こんなときは

M ポジションでは、次の場合を除いてシフトレバーまたはパドルシフトスイッチを操作しない限り、変速しません。

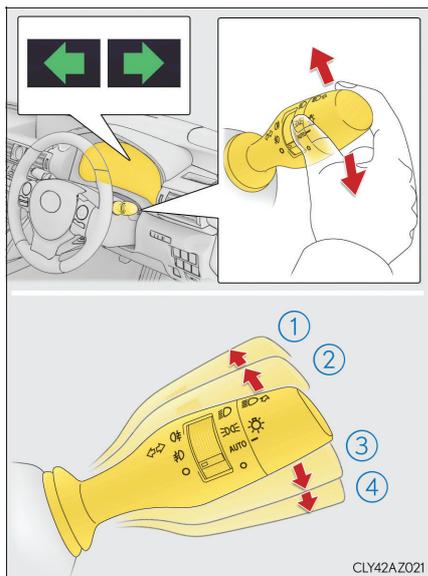
- 車速が低下した場合（シフトダウンのみ）
- オートマチックトランスミッションフルードやエンジン冷却水が低温の場合
- オートマチックトランスミッションフルードが高温の場合
- タコメーターの針がレッドゾーン（エンジンの許容回転数をこえている範囲）に達した場合

次の場合はシフトレバーまたはパドルシフトスイッチを操作しても変速しません。

- マルチインフォメーションディスプレイに「滑りやすい路面のためダウンシフトできません」と表示されている場合
- 車速が低い場合（シフトアップのみ）

方向指示レバー

レバーは操作したあと、すぐにもとの位置にもどります。



- ① 左折
- ② 左側へ車線変更
(レバーを途中で保持)
レバーを離すまで左側方向指示灯が点滅します。
- ③ 右側へ車線変更
(レバーを途中で保持)
レバーを離すまで右側方向指示灯が点滅します。
- ④ 右折

■ 右左折後に方向指示灯の点滅が停止しない場合や、点滅を中止させたいとき

レバーを逆方向の ② または ③ の位置に操作してください。レバーを ① または ④ の位置まで操作すると、選択した方向指示灯が点滅します。

マルチインフォメーションディスプレイ

マルチインフォメーションディスプレイは、車両に関するさまざまな情報を表示したり、設定したりすることができます。



ドライブインフォメーション

走行に関するさまざまな情報を表示します。



ナビゲーションシステム連携表示

ナビゲーションシステムと連携して次の情報を表示します。

- ・目的地案内
- ・コンパス（ノースアップ/ヘッディングアップ表示）



オーディオシステム連携表示

オーディオソースの選択、選曲などを操作することができます。



レーダークルーズコントロール作動表示

（レーダークルーズコントロール装着車）

レーダークルーズコントロールの作動状況を表示します。（→ P. 30）

定速制御モード時はレーダークルーズコントロール操作支援の表示が  にか
わります。（→ P. 32）

LDA（レーンディパーチャーアラート）★の作動状況も表示します。



LDA（レーンディパーチャーアラート）作動表示

（レーダークルーズコントロール非装着車かつ LDA 装着車）

LDAの作動状況を表示します。



Stop & Start システム情報★

Stop & Start システムの作動状態を表示できます。



警告メッセージ

車両に異常が発生した場合に、内容・対処法などのメッセージを表示します。



設定

メーターの表示設定などを切りかえることができます。

乗車する

運転する

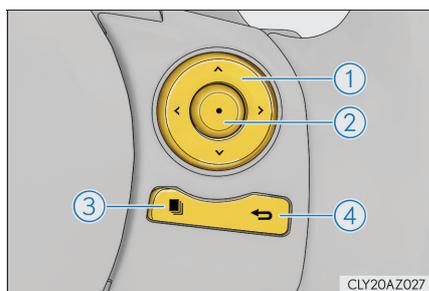
ドライブを
快適に

ドアなどを
開閉する

こんなときは

★：グレード、オプションなどにより、装備の有無があります。

■ メーター操作スイッチの操作方法



メーター操作スイッチを使って次のように操作します。

① 選択／ページ送り

② 決定／設定

▶ F SPORT 以外

③ 短押し：スイッチに登録した画面を表示する

未登録時はドライブインフォメーション画面を表示します。

長押し：表示中の画面をスイッチに登録する

登録確認画面が表示されます。登録できない画面を選択しようとした場合は、登録不可のメッセージが表示されます。

▶ F SPORT

③ メーターリング移動

④ ひとつ前の画面にもどる

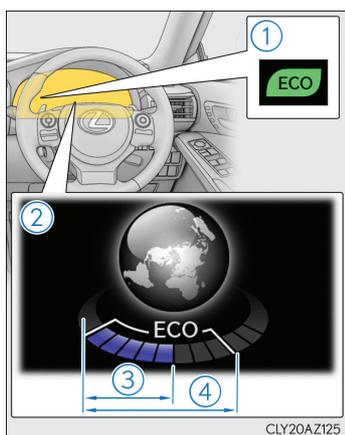
■ 警告メッセージは、お知らせしたいことが発生したときに表示されます。

■ メーターリング移動 (F SPORT)

ボタンを押すごとにメーターリングが移動して表示が切りかわります。



エコドライブインジケータ



- ① エコドライブインジケータランプ
環境に配慮した運転をしているとき、エコドライブインジケータランプが点灯します。必要以上にアクセルペダルを踏んだときや停車中は消灯します。
- ② エコドライブインジケータゾーン表示
エコ運転の範囲と現状のアクセル開度を表示します。
- ③ 現状のアクセル開度
現状のアクセル開度がエコ運転の範囲をこえたとき、エコドライブインジケータゾーン表示の右側が点灯します。このとき、エコドライブインジケータランプは消灯します。
- ④ エコ運転の範囲

次の場合、エコドライブインジケータは作動しません。

- シフトレバーがD以外にあるとき
- バドルシフトスイッチを操作しているとき
- 走行モードがノーマルモードまたはエコドライブモード以外のとき
- 車速が約 100km/h 以上のとき

乗車する

運転する

ドライブを
快適に

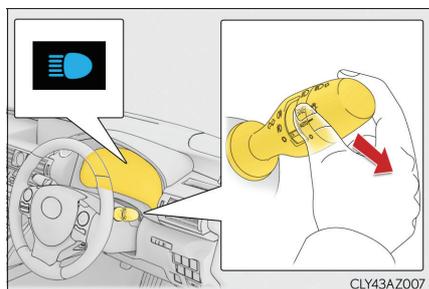
ドアなどを
開閉する

こんなときは

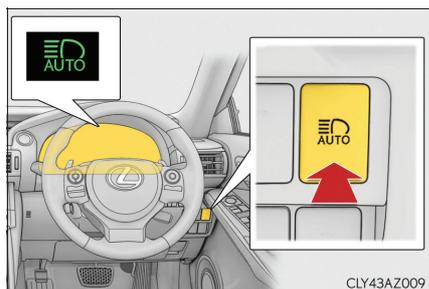
オートマチックハイビーム★

オートマチックハイビームは、フロントガラス上部に設置されたカメラセンサーにより対向車または先行車のランプや街路灯などの明るさを判定し、自動的にハイビームとロービームを切りかえます。

■オートマチックハイビームの使い方



- 1 ランプスイッチをAUTOまたはにし、レバーを前方へ押す

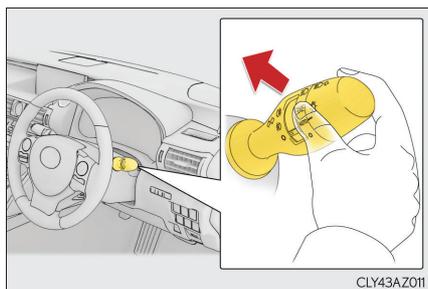


- 2 オートマチックハイビームスイッチを押す
オートマチックハイビームが作動すると、オートマチックハイビーム表示灯が点灯します。

★：グレード、オプションなどにより、装備の有無があります。

■ 手動切りかえのしかた

- ロービームへの切りかえ

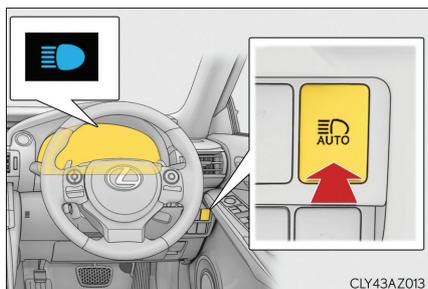


レバーをもとの位置にもどす

オートマチックハイビーム表示灯が消灯します。

オートマチックハイビームにもどすには、再度レバーを前方に押しします。

- ハイビームへの切りかえ



オートマチックハイビームスイッチを押す

オートマチックハイビーム表示灯が消灯し、ハイビーム表示灯が点灯します。

オートマチックハイビームにもどすには、再度スイッチを押します。

乗車する

運転する

ドライブを快適に

ドアなどを開閉する

こんなときは

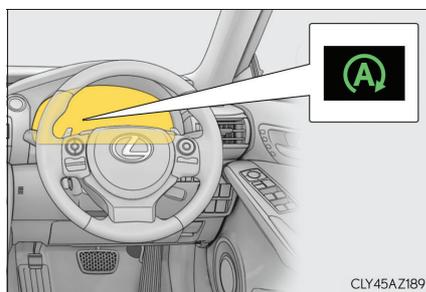
Stop & Start System (SMART STOP)★

赤信号や交差点などの一時的な停車中、燃費向上やアイドリング騒音低減のため、エンジンスイッチを操作することなく、ブレーキペダルまたはシフトレバーの操作によってエンジンを停止・再始動させるシステムです。

■ Stop & Start システムの操作

■ D レンジアイドリングストップ

- エンジンが停止する



シフトレバーを D で走行中、ブレーキペダルを踏み車両を完全に停止させる

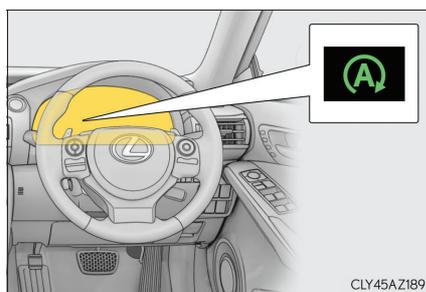
Stop & Start 表示灯が点灯します。

- エンジンが再始動する
ブレーキペダルから足を離す

Stop & Start 表示灯が消灯します。

■ P レンジアイドリングストップ

- エンジンが停止する



1 シフトレバーを D で走行中、ブレーキペダルを踏み車両を完全に停止させる
D レンジアイドリングストップによりエンジンが停止し、Stop & Start 表示灯が点灯します。

2 シフトレバーを P にする
(→P. 18)
エンジンの停止状態が継続します。

- エンジンが再始動する
ブレーキペダルをしっかりと踏み、シフトレバーを P 以外にする (→P. 18)

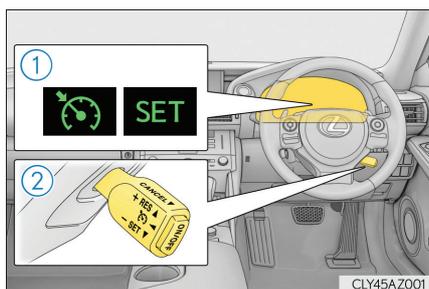
■ Stop & Start システムを非作動にするには

Stop & Start システムを非作動にするには Stop & Start キャンセルスイッチを押す

★：グレード、オプションなどにより、装備の有無があります。

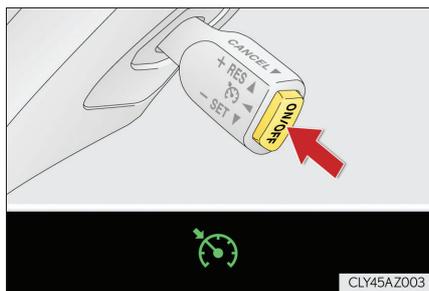
クルーズコントロール★

アクセルペダルを踏まなくても一定の速度で走行できます。

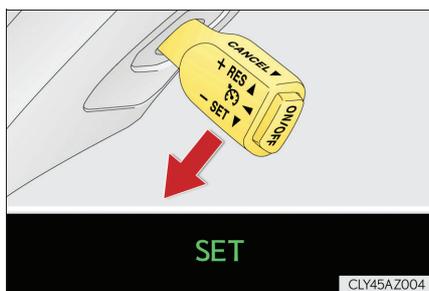


- ① 表示灯
- ② クルーズコントロールスイッチ

速度を設定する



- 1 ON/OFF スイッチを押して、システムを ON にする
メーター内のクルーズコントロール表示灯が点灯します。
OFF にするには、再度スイッチを押します。



- 2 希望の速度まで加速/減速し、レバーを下げて設定する
メーター内のセット表示灯が点灯します。
レバーを離れたときの速度で定速走行できます。

乗車する

運転する

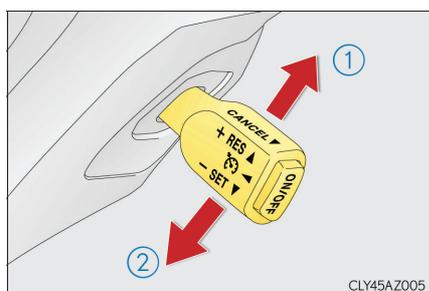
ドライブを
快適に

ドアなどを
開閉する

こんなときは

★: グレード、オプションなどにより、装備の有無があります。

■ 設定速度をかえる

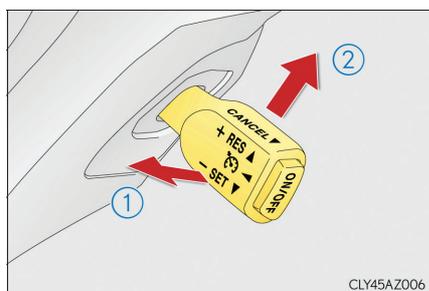


- ① 速度を上げる
- ② 速度を落とす

微調整：レバーを上または下に軽く操作して手を離す

調整：希望の車速になるまでレバーを保持する

■ 定速走行を解除する・復帰させる

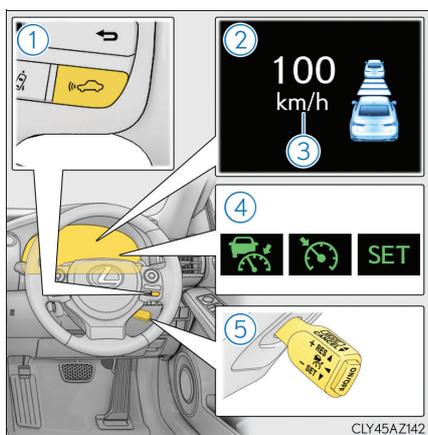


- ① 解除するには、レバーを手前に引く
ブレーキペダルを踏んだときも解除されます。
- ② 定速走行にもどすには、レバーを上げる
レバーを上げると、もとの定速走行にもどります。ただし、実際の速度が約40km/h以下になると設定速度が消去されるため、復帰しません。

レーダークルーズコントロール★

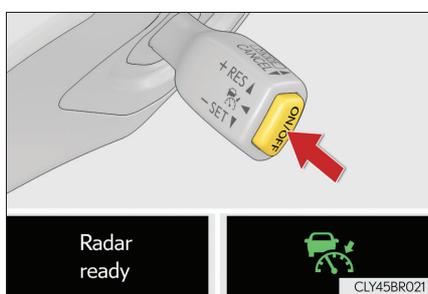
アクセルペダルを操作しなくても、車間制御モードでは、先行車の车速変化に合わせた追従走行を行い、自動的に加速・減速をします。定速制御モードでは、一定の速度で走行できます。

高速道路や自動車専用道路で使用してください。

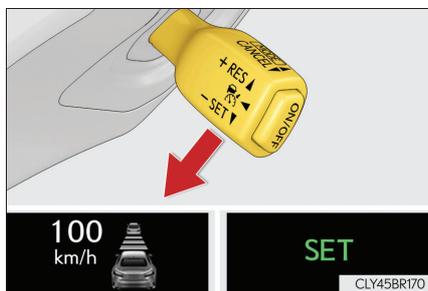


- ① 車間距離切りかえスイッチ
- ② マルチインフォメーションディスプレイ
- ③ 設定速度
- ④ 表示灯
- ⑤ レーダークルーズコントロールスイッチ

■ 車速を設定する（車間制御モード）



- 1 ON/OFF スイッチを押して、システムを ON にする
レーダークルーズコントロール表示灯が点灯し、マルチインフォメーションディスプレイにメッセージが表示されます。
OFF にするには、再度スイッチを押します。



- 2 希望の車速（約 50 ～ 100 km/h）までアクセルペダル操作で加速／減速し、レバーを下げて速度を設定する
クルーズコントロールセット表示灯が点灯します。
レバーを離れたときの速度で定速走行できます。

★：グレード、オプションなどにより、装備の有無があります。

乗車する

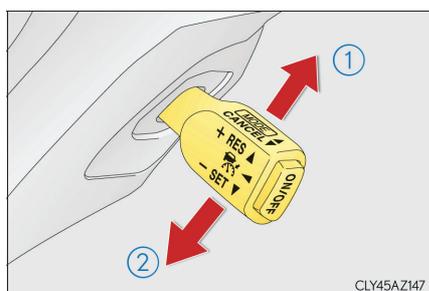
運転する

ドライブを
快適に

ドアなどを
開閉する

こんなときは

■ 設定速度をかえる

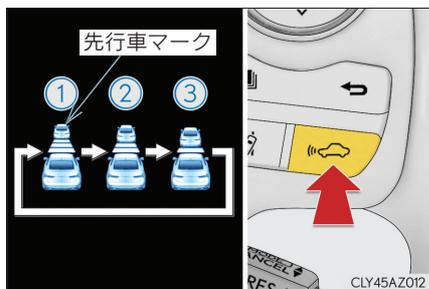


- ① 速度を上げる
- ② 速度を落とす

微調整： レバーを上または下に軽く操作して手を離す

大幅調整： 希望の車速になるまでレバーを保持する

■ 車間距離を変更する（車間制御モード）



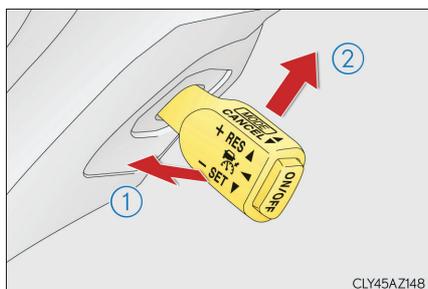
スイッチを押すごとに次のように車間距離を切りかえます。

- ① 長い
- ② 中間
- ③ 短い

エンジンスイッチをイグニッション ON モードにするたびに車間距離は①にもどります。

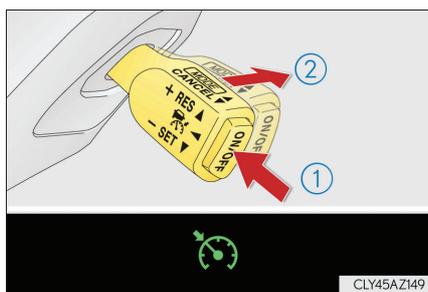
先行車がいる場合、先行車マークも表示されます。

■ 制御を解除する・復帰させる



- ① 制御を解除するには、レバーを手前に引く
ブレーキペダルを踏んだときも解除されます。
- ② 制御を復帰させるには、レバーを上げる
レバーを上げると、もとの定速走行にもどります。
ただし、定速制御モード時は車速が約40km/h 以下になると設定速度が消去されるため、復帰しません。

■ 定速制御モードでの走行



- ① ON/OFF スイッチを押して、システムをONにする
OFF には再度スイッチを押します。
- ② 定速制御モードに切りかえ
(約 1 秒間レバーを前方に押し続ける)
定速制御モードに切りかえると、クルーズコントロール表示灯が点灯します。
定速制御モードから車間制御モードにもどすには、再度レバーを前方に約 1 秒間押し続けます。

車間制御モードでの走行時に先行車がないときは、運転者が設定した速度で定速走行します。

乗車する

運転する

ドライブを
快適に

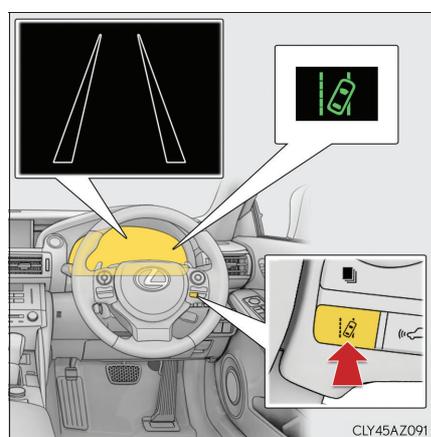
ドアなどを
開閉する

こんなときは

LDA (レーンディパーチャーアラート/ 車線逸脱警報)★

白(黄)線の整備された道路を走行中に、フロントガラス上部の白線認識用カメラを利用して白(黄)線を認識し、走行中の車線から車両が逸脱したとシステムが判断した場合に、ブザーおよびマルチインフォメーションディスプレイ表示で運転者に警告します。

■設定のしかた



LDAを使用するにはスイッチを押す

メーター内のLDA表示灯が点灯します。

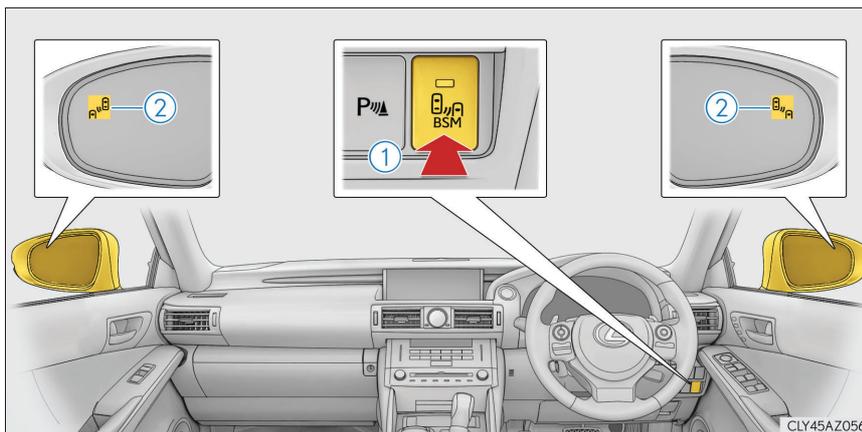
解除するには再度スイッチを押します。

LDAのON/OFF状態は、エンジンスイッチOFF後、再始動しても継続します。

★: グレード、オプションなどにより、装備の有無があります。

BSM (ブラインドスポットモニター) ★

ブラインドスポットモニターは、運転者による車線変更時の判断を支援するシステムです。



- ① BSM メインスイッチ
押すごとに ON / OFF が切りかわり、ON のときはスイッチ上のインジケーターが点灯します。
- ② ドアミラーインジケーター
死角領域に車両を検知したときは、検知した側のドアミラーインジケーターが点灯します。
また、方向指示レバーを操作した際に死角領域に車両がいたときは、ドアミラーインジケーターが点滅します。

乗車する

運転する

ドライブを
快適に

ドアなどを
開閉する

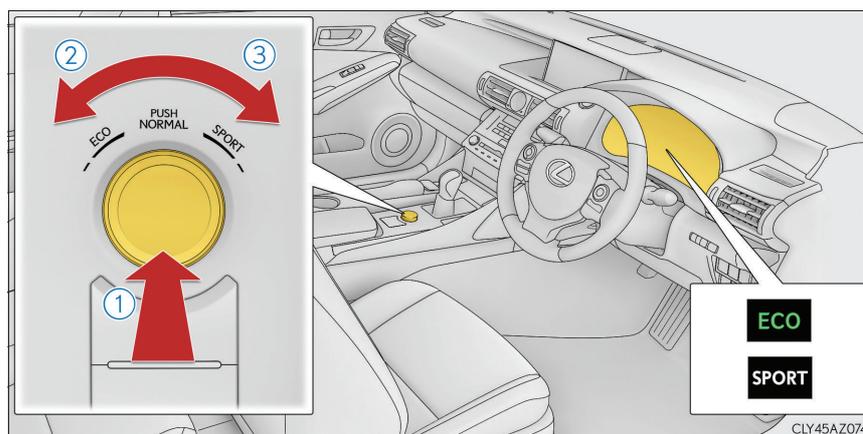
こんなときは

★: グレード、オプションなどにより、装備の有無があります。

ドライブモードセレクトスイッチ

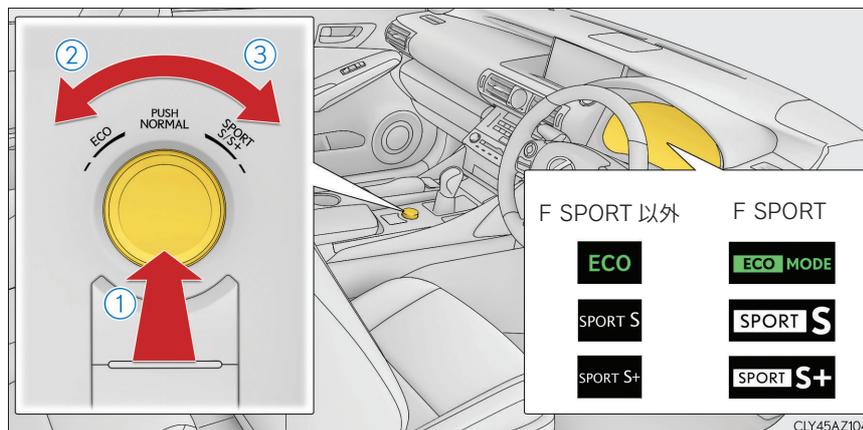
走行・使用状況に合わせて次のモードを選択できます。

▶ NAVI・AI-AVS 非装着車



- ① ノーマルモード
通常の走行に適しています。
エコドライブモードまたはスポーツモード時にスイッチを押すと、ノーマルモードにもどります。
- ② エコドライブモード
通常にくらべてアクセルペダルの踏み込みに対するトルクの発生がゆるやかになり、またエアコン（暖房／冷房）の作動を抑え、燃費を向上させる走行に適しています。
エコドライブモード以外のときにスイッチを左へまわすとエコドライブモードに切りかわり、エコドライブモード表示灯が点灯します。
- ③ スポーツモード
ステアリングのフィーリング・およびトランスミッションの制御によるアクセルレスポンスなどがスポーツ走行に適した制御にかわります。
山岳路などで、きびきびとした走りを楽しみたいときに適しています。
スポーツモード以外のときにスイッチを右へまわすとスポーツモードに切りかわり、SPORT 表示灯が点灯します。

▶ NAVI・AI-AVS 装着車



- ① ノーマルモード
通常の走行に適しています。
エコドライブモードまたはスポーツモード時にスイッチを押すと、ノーマルモードにもどります。
- ② エコドライブモード
通常にくらべてアクセルペダルの踏み込みに対するトルクの発生がゆるやかになり、またエアコン（暖房／冷房）の作動を抑え、燃費を向上させる走行に適しています。
エコドライブモード以外のときにスイッチを左へまわすとエコドライブモードに切りかわり、エコドライブモード表示灯が点灯します。
- ③ スポーツモード
 - ・スポーツ S モード
トランスミッションとエンジンの制御により、アクセルレスポンスを向上させ、力強い加速をしたいときに適しています。
スポーツ S モード以外のときにスイッチを右へまわすとスポーツ S モードに切りかわり、SPORT S 表示灯が点灯します。
 - ・スポーツ S +モード
トランスミッションに加え、ステアリングやサスペンションを総合的に制御することにより操縦性・安定性の確保に貢献し、スポーティーな走りを楽しみたいときに適しています。
スポーツ S モードのときにスイッチを右へまわすとスポーツ S +モードに切りかわり、SPORT S +表示灯が点灯します。

乗車する

運転する

ドライブを
快適に

ドアなどを
開閉する

こんなときは

Topic 2
運転する

Topic 3

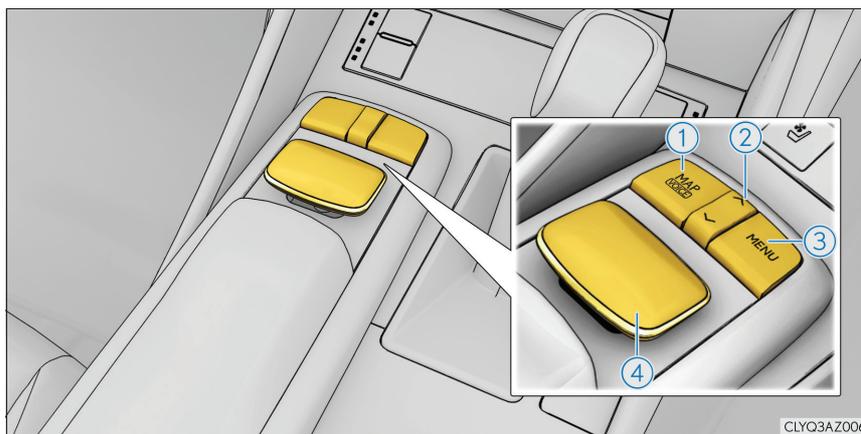
ドライブを快適に

リモートタッチ	39
ナビゲーションシステム	42
ハンズフリー	46
G-Link サービス	52
オートエアコン	62
シートヒーター/シートベンチレーター	64

リモートタッチ

リモートタッチを使って、ナビゲーション画面の操作・設定ができます。

■基本操作



① MAP スイッチ

ナビゲーション画面で現在地を表示します。

② H・V スイッチ

地図縮尺やリスト画面でページを切りかえます。

③ MENU スイッチ

メニュー画面を表示します。

④ リモートタッチノブ

項目の選択をするときなどに使用します。

画面上のポインタをスイッチに合わせたときの選択音、決定音などが変更できます。詳しくは、別冊「ナビゲーションシステム取扱説明書」をご覧ください。

■ メニュー画面



リモートタッチの MENU スイッチを押すと、メニュー画面が表示されます。

- ① 目的地 (→ P. 42)
- ② 情報・G (→ P. 52)
- ③ 設定・編集 (→ P. 46)
- ④ エアコン (→ P. 62)
- ⑤ TV
- ⑥ オーディオ
- ⑦ 画質・消

■ 画質調整画面



リモートタッチの MENU スイッチを押し、[画質・消] → [共通] の順に選択すると、画質調整画面が表示されます。

- ① 地図画面、メニュー画面、カラーバーのサンプルを切りかえる
- ② コントラストを調整する
- ③ 明るさを調整する

乗車する

運転する

ドライブを
快適に

ドアなどを
開閉する

こんなときは

Topic 3 ドライブを快適に

■ 地図の移動



選択した地点が画面の中心になるように地図を動かすことができます。

選択し続けると、地図が動く速度が速くなります。

- ① 画面中心の地名・路線名・路線番号
- ② 検索された施設の詳細を表示する（施設によっては、内容が表示されない施設もあります）
- ③ 現在地からポイントまでの直線距離
- ④ 地図の範囲を狭くする
- ⑤ 地図の範囲を広くする

■ 案内中の操作

ルートガイダンス中に、下記の方法で設定を変更できます。



画面内の「表示変更」を選択する。

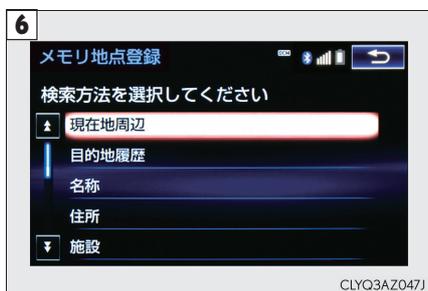
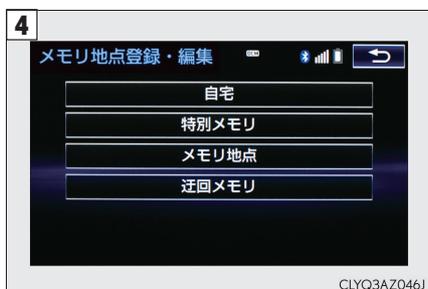


- ① 周辺施設の表示設定
- ② 全ルート図の表示
- ③ 地図表示の設定

走行中は操作できなくなる機能があります。詳しくは、別冊「ナビゲーションシステム取扱説明書」をご覧ください。

ナビゲーションシステム

■ 自宅を登録



- 1 リモートタッチの MENU スイッチを押す
リモートタッチの操作については P. 39 を参照してください。
- 2 画面内の [設定・編集] を選択する
- 3 [ナビ] を選択し、[メモリ地点登録・編集] を選択する
- 4 [自宅] を選択する
- 5 メモリ地点の [登録] を選択する
- 6 [住所] を選択する
- 7 都道府県名・市区町村名・町名・丁目(字)の順に選択する
- 8 [番地指定] を選択する
- 9 番地を入力し、[検索] を選択する
- 10 [セット] を選択する
- 11 [完了] を選択する

乗車する

運転する

ドライブを
快適に

ドアなどを
開閉する

こんなときは

Topic 3
ドライブを快適に

■目的地検索



1 リモートタッチの MENU スイッチを押す
リモートタッチの操作については P. 39 を参照してください。

2 画面内の [目的地] を選択する

3 お好みの検索方法を選択する



■名称で検索する



1 [名称] を選択する

2 施設の名称を入力する

3 [検索] を選択する

4 施設を選択する

5 [目的地セット] を選択する

6 [案内開始] を選択する

■ 住所で検索する



- 1 [住所] を選択する
- 2 都道府県名・市区町村名・町名・丁目(字)の順に選択する
- 3 [番地指定] を選択する
- 4 番地を入力し、[検索] を選択する
- 5 [目的地セット] を選択する
- 6 [案内開始] を選択する

乗車する

運転する

■ 施設で検索する



- 1 [施設] を選択する
- 2 施設のジャンルを選択する
- 3 都道府県名(路線名)を選択する
- 4 施設名称を選択する
- 5 [目的地セット] を選択する
- 6 [案内開始] を選択する

ドライブを
快適に

ドアなどを
開閉する

こんなときは

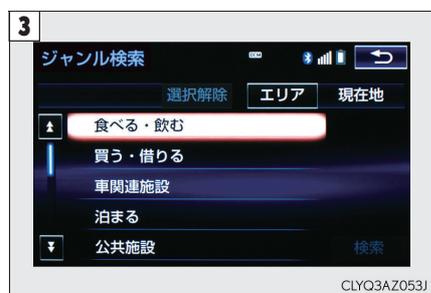
Topic 3
ドライブを快適に

■ 電話番号で検索する



- 1 [電話番号] を選択する
- 2 電話番号を入力し、[検索] を選択する
- 3 [目的地セット] を選択する
- 4 [案内開始] を選択する

■ ジャンルで検索する



- 1 [その他の方法] を選択する
- 2 [ジャンル] を選択する
- 3 施設のジャンル→さらに詳細な施設のジャンルの順に選択し、[検索] を選択する
- 4 施設名称を選択する
- 5 [目的地セット] を選択する
- 6 [案内開始] を選択する

ハンズフリー

登録・設定



携帯電話の登録



1 リモートタッチの MENU スイッチを押す
リモートタッチの操作については P. 39 を参照してください。

2 画面内の [設定・編集] を選択する

Bluetooth 携帯電話を使用するためには、まず車載機に登録をすることが必要です。

1 画面内の [Bluetooth] を選択し、[機器登録・接続] を選択する

2 [追加] を選択し、Bluetooth 接続画面が表示される

3 携帯電話から Bluetooth 登録する
携帯電話側の操作については、携帯電話に添付の取扱説明書をご覧ください。

4 携帯電話本体で、車載機に表示されている機器名称を選択し、パスキーを入力する

5 メッセージが表示され、携帯電話の登録が完了する

本機で携帯電話を利用する際には、必ず動作確認済携帯電話をレクサス販売店または <http://lexus.jp> でご確認ください。なお、動作確認は、一定の条件下で確認したものです。そのため、携帯電話の仕様変更などにより、動作確認済機種でも、確認内容が変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

乗車する

運転する

ドライブを
快適に

ドアなどを
開閉する

こんなときは

Topic 3
ドライブを快適に

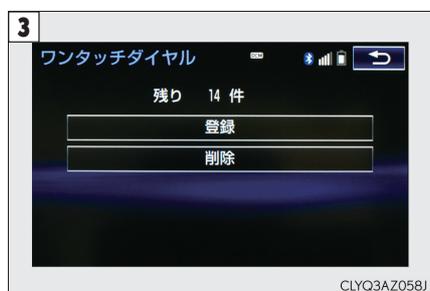
■ 携帯電話の電話帳データを転送



- 1 画面内の「電話」を選択し、「電話帳設定」を選択する
- 2 「電話帳編集」を選択する
- 3 「転送」を選択する
- 4 電話帳更新画面が表示される
携帯電話の機種によっては、携帯電話の操作が必要な場合があります。
携帯電話側の操作については、携帯電話に添付の取扱説明書をご覧ください。
- 5 転送が終了したとき、メッセージが表示され転送が完了する

携帯電話の機種によっては転送非対応です。

■ワンタッチダイヤルの設定



- 1 画面内の「電話」を選択し、「電話帳設定」を選択する
- 2 「ワンタッチダイヤル編集」を選択する
- 3 「登録」を選択する
- 4 登録したいデータを選択する
- 5 登録したい電話番号を選択する
- 6 登録したいスイッチを選択する

乗車する

運転する

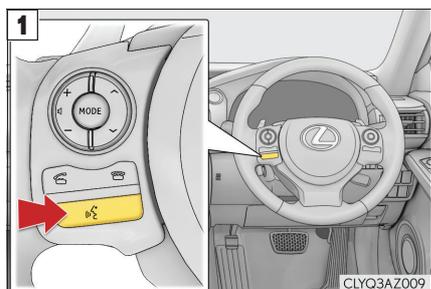
ドライブを
快適に

ドアなどを
開閉する

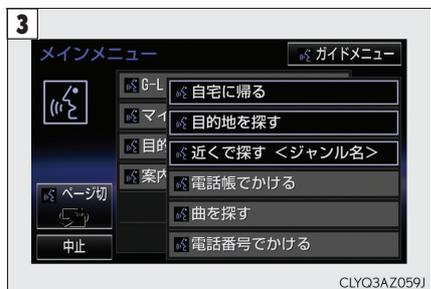
こんなときは

Topic 3
ドライブを快適に

■ 音声操作で電話をかける

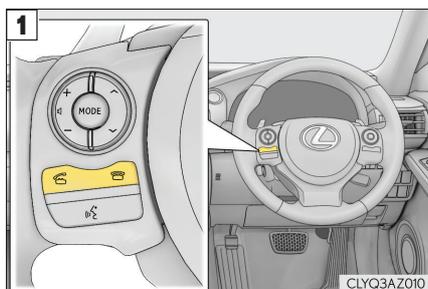


- 1  スイッチを押す
- 2 音声ガイドに従い“電話番号でかける”と発声する
- 3 音声ガイドに従い電話番号を発声する
- 4 音声ガイドに従い“発信”と発声する



 : スイッチを押すと、音声操作システムが使用できます。“ピッ”と音がしてからコマンドを発声してください。

■ワンタッチ発信する



- 1  スイッチを押す
- 2 画面中の「ワンタッチダイヤル」を選択する
- 3 希望の電話番号を選択する



乗車する

運転する

ドライブを快適に

ドアなどを開閉する

こんなときは

Topic 3
ドライブを快適に

■ 電話を受ける

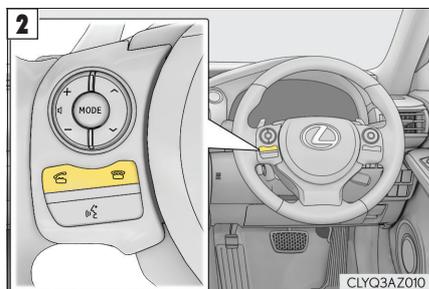


1 表示中の画面に関わらず、電話がかかってくると着信中画面を表示し、着信を通知する

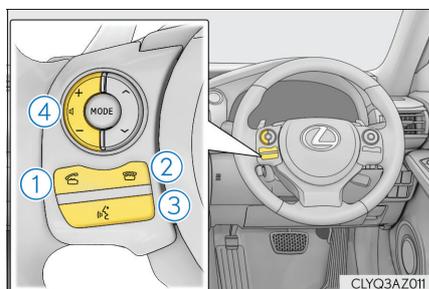
2  スイッチを押す

応答保留する :  スイッチを押す

着信拒否する :  スイッチを長押しする



■ ステアリングスイッチ



① 電話をかける・受ける

② 電話を切る

③ 音声認識を起動・中止する

④ 音量を調節する

G-Link サービス

いつでも、どこでも、お客様のお車をネットワークでサポートするレクサス専用のテレマティクスサービスです。トヨタが開発したテレマティクスサービスにレクサス専用サービスである「レクサス緊急サポート 24」をプラス。「レクサスオーナーズデスク」との連携により、最先端のサービスを提供致します。

▶ テレマティクスサービス

G-Link センターに接続してカーセキュリティーサービスや各種情報サービスを提供します。

▶ レクサスオーナーズデスク

レクサスオーナー専用のコールセンターです。フリーダイヤルにお電話をいただくと、レクサスケアコミュニケーター（レクサス専任オペレーター）が G-BOOK と連携して 24 時間 365 日さまざまなお要望にお応えします。

▶ レクサス緊急サポート 24

レクサス専用のサービスです。事故や故障など、万一のトラブルに 24 時間対応します。故障の場合には、ドライバーと同乗者の帰宅や宿泊などの費用を、一定の条件で負担します。

■ 本書で説明している項目

メニュー画面のスイッチ→ P. 53

情報画面 / G-Link 画面→ P. 54

ヘルプネット→ P. 55

G-Security → P. 57

レクサスオーナーズデスク→ P. 61

乗車する

運転する

ドライブを
快適に

ドアなどを
開閉する

こんなときは

■メニュー画面のスイッチ

G-Link サービスを利用するための、メニュー画面のスイッチをご説明します。



リモートタッチの MENU スイッチを押す

リモートタッチの操作については P. 39 を参照してください。

メニュー画面が表示されます。

① 目的地スイッチ

目的地を設定する画面が表示されます。
[G で設定] から G-Link を利用して目的地を設定することができます。

② 情報・G スイッチ

情報画面または G-Link 画面が表示されます。G-Link の主要コンテンツはこのスイッチを選択して利用します。
(→ P. 54)

③ 設定・編集スイッチ

設定・編集画面が表示されます。G-Link を利用するときの各種設定をすることができます。

■ 情報画面 / G-Link 画面

G-Link を利用するための情報画面および G-Link 画面のスイッチをご説明します。
各画面を表示するには、[情報・G] スイッチを選択します。希望の画面が表示されなかったときは、[情報] タブ、[G-Link] タブまたは [Apps] タブを選択します。

▶ 情報画面



▶ G-Link 画面



▶ Apps 画面



- ① 電話
ハンズフリーで電話をかけます。
- ② オーナーズデスク
レクサスオーナーズデスクに電話がつながります。(→ P. 61)
- ③ 地図更新
地図データの更新状況が確認できます。
- ④ インストール
アプリ購入のためのインストール画面を表示します。
- ⑤ マイアプリ管理
インストールした各アプリの動作やアップデート等の詳細を確認できます。

乗車する

運転する

ドライブを
快適に

ドアなどを
開閉する

こんなときは

※画面は装備の有無などにより、実際と異なる場合があります。

Topic 3 ドライブを快適に

■ 地図更新画面



マップオンデマンド (地図更新サービス) は、通信またはパソコンを使って車載機の地図データを更新するサービスです。通信による自動更新では、アクセサリモードまたはイグニッション ON モード時ならびに目的地設定時にセンターへアクセスし、新しい地図データがあれば自動的にダウンロードします。

※ 通信による自動更新には、G-Link のお申し込みが必要です。

地図の更新準備が完了すると音声でご案内します。画面右下の [地図更新] を選択してください。

※ [地図更新] を選択した後、20 ~ 30 秒で地図が更新されます。

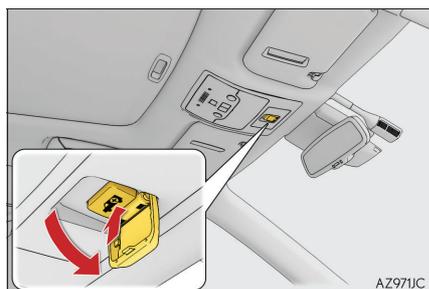
※ [地図更新] を選択しなかった場合は、次回アクセサリモードまたはイグニッション ON モード時に更新されます。

■ ヘルプネット*

緊急通報のしかたとサービスの流れについてご説明します。

* : ヘルプネットをご利用になる前に、サービス開始操作をおこなってください。
サービス開始操作については、別冊「ナビゲーションシステム取扱説明書」をご覧ください。

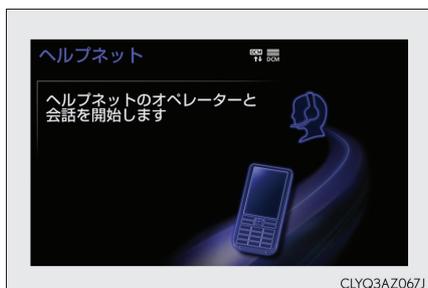
■ 緊急通報する



ヘルプネットスイッチパネルのカバーを開き、ヘルプネットボタンを押す

緊急通報が開始されます。

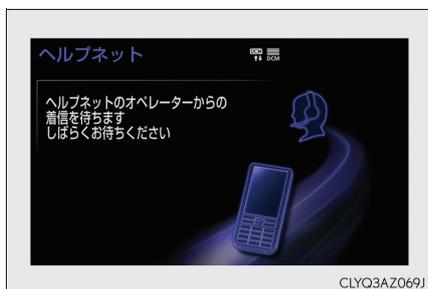
■ サービスの流れ



- 1** ヘルプネットボタンを押して緊急通報
が開始されると、ヘルプネットセンター
に接続を開始する



- 2** ヘルプネットセンターにデータ通信を
行い、車両の位置などが送信される



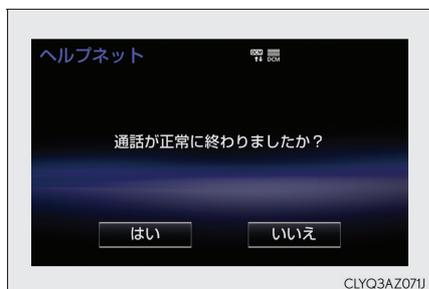
- 3** データ通信完了後、通話モードになる



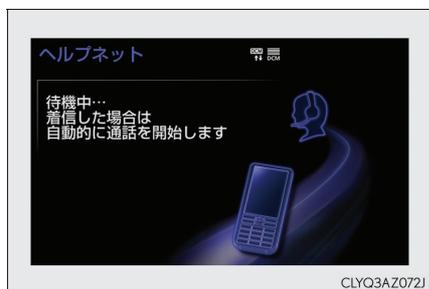
- 4** 通話中画面が表示される
ヘルプネットセンターのオペレーター
に、状況やけがの状態、警察、消防また
はレクサス緊急サポート 24 への通報の
要・不要を伝えてください。必要に応じ
て、警察、消防に回線を接続します。

乗車する
運転する
ドライブを 快適に
ドアなどを 開閉する
こんなときは

Topic 3
ドライブを快適に



5 [はい] を選択



6 通話終了後、約 30 分間は、ヘルプネットセンターおよび救援機関からの電話による問い合わせのため、呼び返し待機状態になる
この間にかかってくる電話は、自動的にハンズフリー通話でつながります。

- エアバッグ作動時など、お車に一定以上の衝撃が加わると、自動的にヘルプネットセンターに通報されます。お客様からの応答が無い場合には意識不明と判断し、オペレーターがお客様に代わって速やかに救急車の手配を要請します。
- ヘルプネットはG-Linkのサービスです。G-Linkに申し込まれているかたのみご利用できます。なお、ヘルプネットは自動車専用ハンズフリー電話を契約されていなくても通話ができます。

■ G-Security

アラーム通知・エンジン始動通知・うっかり通知の設定を切りかえる手順をご説明します。

通知設定の一覧

*：納車時の設定

サービス名	通知方法	設定		
アラーム通知	電話	設定中*	解除中	—
	Eメール	設定中*	解除中	—
エンジン始動通知	Eメール	設定中	解除中*	—
うっかり通知	Eメール	設定中*	解除中	一時停止中

設定中（通知します）

解除中（通知されません）

一時停止中（通知を 2 時間停止します）

■「解除中」→「設定中」へ切りかえる



- 1** [情報・G] を選択する
情報画面が表示されたときは、[G-Link]
タブを選択します。



- 2** [G-Security] を選択する
G-Security 画面が表示されます。



- 3** 設定したい項目を選択する
- 電話へのアラーム通知
 - メールアドレスへのアラーム通知
 - メールアドレスへのエンジン始動通知
 - メールアドレスへのうっかり通知
- スイッチが「設定中」にかわり、通知設定
が切りかわります。

乗車する

運転する

ドライブを
快適に

ドアなどを
開閉する

こんなときは

※画面は装備の有無などにより、実際と異なる場合があります。

Topic 3
ドライブを快適に

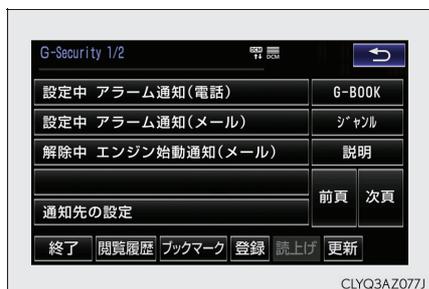
■「設定中」→「解除中」または「一時停止中」へ切りかえる



- 1 [情報・G] を選択する
情報画面が表示されたときは、[G-Link]
タブを選択します。



- 2 [G-Security] を選択する
G-Security 画面が表示されます。



- 3 解除または一時停止したい項目を選択
する
- 電話へのアラーム通知
 - メールアドレスへのアラーム通知
 - メールアドレスへのエンジン始動通知
 - メールアドレスへのうっかり通知

※画面は装備の有無などにより、実際と異なる場合があります。

4 エンジン始動通知を解除するとき：

[解除] を選択する

アラーム通知を解除するとき：

- G 暗証番号*を登録している場合
G 暗証番号表示窓を選択して、G 暗証番号を入力する
- G 暗証番号を登録していない場合
パスワード表示窓を選択して、パスワードを入力する

*： G 暗証番号は、G-Security の設定を解除する 4 桁の暗証番号です。

5 [解除] または [停止] を選択する

[停止] は、手順**3**で [うっかり通知] を選択すると表示されます。

6 設定の説明画面を確認し、[確認] を選択する

設定が「解除中」にかわり、通知設定が切りかわります。

- アラーム通知・エンジン始動通知・うっかり通知はサポートアドレスに連絡されます。納車時、サポートアドレスは「G-Link利用申込書」に記入いただいた電話番号とメールアドレスがあらかじめ登録されています。必要に応じて追加や修正をおこなってください。
- アラーム通知・エンジン始動通知の連絡を受けたとき、車両から遠く離れていたり車両が盗難にあった場合は、車両の位置確認／警備員の派遣サービスをご利用ください。車両の位置確認／警備員の派遣サービスは、お客様の要請に基づいてレクサスケアコミュニケーターが車両の位置を追跡します。さらに、お客様の要請に基づき警備員を現場に派遣します。ご利用の際はレクサスオーナーズデスクにご連絡ください。(→P. 61)

乗車する

運転する

ドライブを
快適に

ドアなどを
開閉する

こんなときは

Topic 3 ドライブを快適に

■ レクサスオーナーズデスク

車両に標準装備の通信機を利用した際のレクサスオーナーズデスクへの連絡方法についてご説明します。(詳しくは、別冊「ナビゲーションシステム取扱説明書」をご覧ください。)

■ 車両からハンズフリーで電話をかける



- 1 [情報・G] を選択する
情報画面が表示されたときは、[G-Link]
タブを選択します。



- 2 [オーナーズデスク] を選択する
レクサスオーナーズデスクに電話がか
かります。

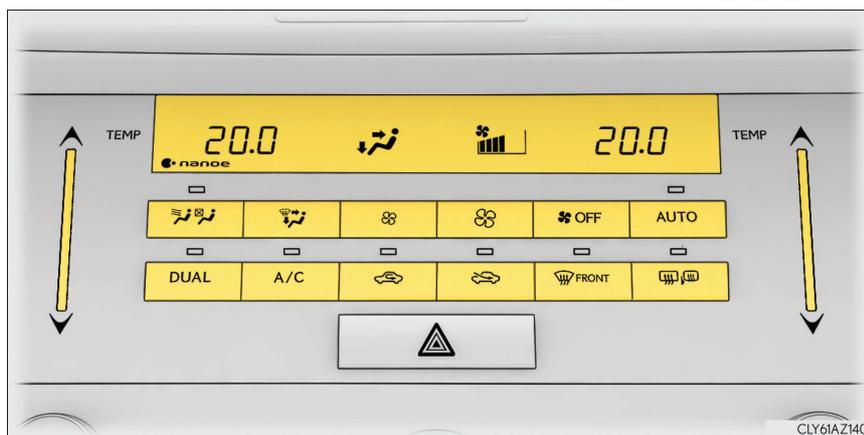
■ 携帯電話や固定電話から電話をかける

レクサスオーナーズデスクの電話番号に直接ダイヤルします。

G-Linkを申し込まれているかたは、レクサスオーナーズデスクにご連絡いただくと、ドライバサポート（ナビの目的地設定や施設情報案内など）や予約サービス、レクサス緊急サポート24などのサービスもご利用いただけます。

※画面は装備の有無などにより、実際と異なる場合があります。

オートエアコン



乗車する

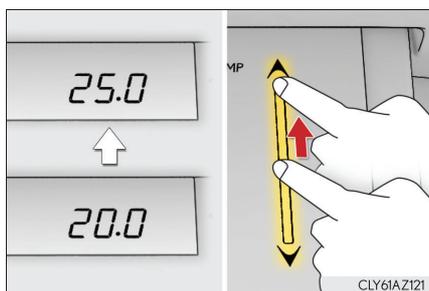
運転する

ドライブを
快適に

ドアなどを
開閉する

こんなときは

温度を調整する

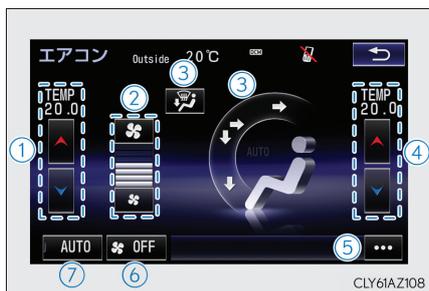


センサーにタッチしながら、指を上または下にスライドする

センサーにタッチしても温度を調整することができます。

設定温度が変わるとブザーが鳴ります。

エアコン操作画面について



- ① 助手席側の温度を調整する
- ② 風量を切りかえる
- ③ 吹き出し口を切りかえる
- ④ 運転席側の温度を調整する
- ⑤ オプション操作画面を表示する
- ⑥ ファンを停止する
- ⑦ 吹き出し口と風量が自動的に調整される

Topic 3 ドライブを快適に

■ オプション操作画面

各機能の ON/OFF を切りかえることができます。



- ① 冷房・除湿する
- ② 運転席と助手席の設定温度を別々に設定する
- ③ 花粉を除去する
- ④ 「ナノイー」を作動する

■ オート設定で使用する

AUTO スイッチを押して送風を開始し、温度を調整します。

■ 運転席と助手席の設定温度を別々に設定する（左右独立モード）

運転席と助手席の設定温度を別々に設定できます。

次のいずれかの操作をすると、左右独立モードが ON になります。

- エアコン操作パネルの **DUAL** を押す
- オプション操作画面で [DUAL] を選択する
- 助手席の設定温度を変更する

独立モードを解除するには、**DUAL** を押します。

■ S-FLOW モード

リヤ席に乗員がいないとき、フロント席のみの送風に切りかえて、リヤ席の空調の効きを抑えます。

室温や外気温などの条件により、室内の快適性を保つため、リヤ席に送風されることがあります。

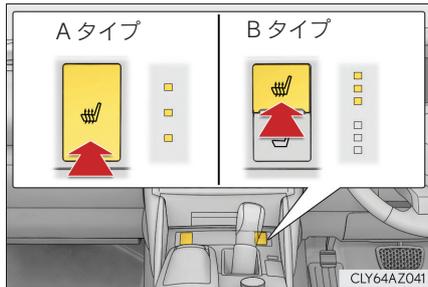
リヤ席送風 を押す

S-FLOW モードが ON のとき、スイッチの作動表示灯が点灯します。

再度 **リヤ席送風** を押すと、リヤ席へ送風を再開します。

シートヒーター★/シートベンチレーター★

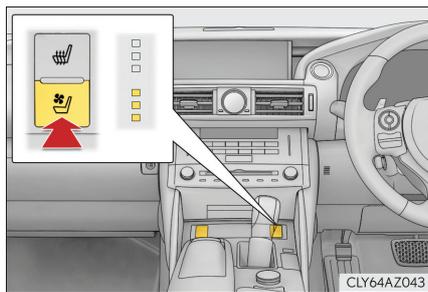
■ シートヒーター



スイッチを押すたびに、作動状態が次のように切りかわり、レベルインジケーター（橙）が点灯します。

強（3 個点灯）→ 中（2 個点灯）→ 弱（1 個点灯）→ OFF

■ シートベンチレーター



スイッチを押すたびに、作動状態が次のように切りかわり、レベルインジケーター（緑）が点灯します。

強（3 個点灯）→ 中（2 個点灯）→ 弱（1 個点灯）→ OFF

■ タイマー制御について

運転席と助手席のシートヒータースイッチを同時に押し続けると、ブザーが「ピッ」と鳴りタイマー制御がONになります。

タイマー制御がONになると、シートヒーターの作動状態が自動で次のように切りかわります。

選択した作動状態	作動状態の切りかわり
強	強→中→弱
中	中→弱
弱	弱

切りかわるまでの時間は、シートヒーターを作動させたときの室内温度などにより異なります。

もう一度上記の操作を行うと、ブザーが「ピッピッ」と鳴りOFF になります。

★：グレード、オプションなどにより、装備の有無があります。

乗車する

運転する

ドライブを快適に

ドアなどを開閉する

こんなときは

Topic 3

ドライブを快適に

Topic 4

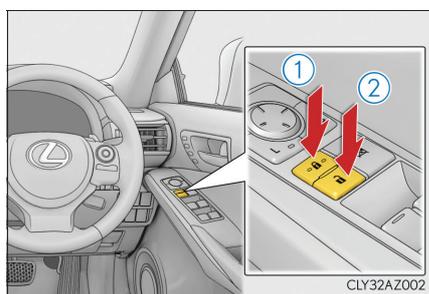
ドアなどを開閉する

ドアロック	67
パワーウィンドウ.....	69
ムーンルーフ	70
給油口	71
トランク	72

ドアロック

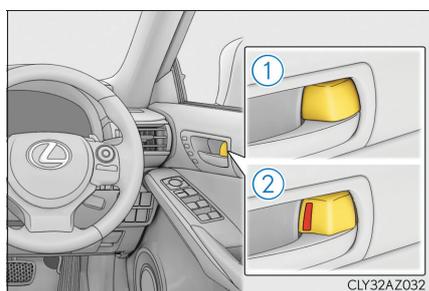
スマートエントリー&スタートシステムやワイヤレス機能、ドアロックスイッチを使って施錠・解錠できます。
スマートエントリー&スタートシステム・ワイヤレス機能については、P. 11、12 を参照してください。

■ ドアロックスイッチ



- ① 全ドアを施錠する
- ② 全ドアを解錠する

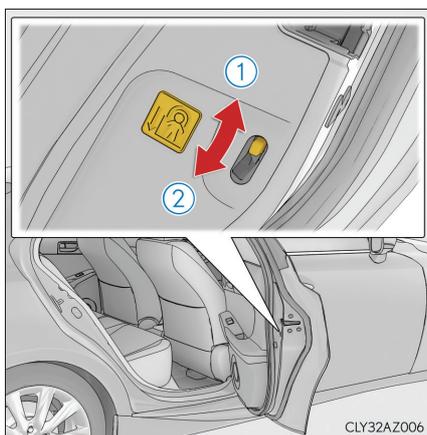
■ ロックレバー



- ① ドアを施錠する
- ② ドアを解錠する

運転席ドアは、ロックレバーが施錠側になっていても、車内のドアレバーを引くと開きます。

■ チャイルドプロテクター



施錠側にすると、リヤ席ドアが車内から開かなくなります。

- ① 解錠
- ② 施錠

お子さまが車内からリヤ席ドアを開けられないようにできます。両側のリヤ席ドアを施錠側にしてください。

乗車する

運転する

ドライブを
快適に

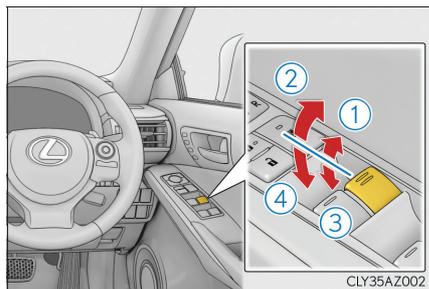
ドアなどを
開閉する

こんなときは

Topic 4
ドアなどを開閉する

パワーウィンドウ

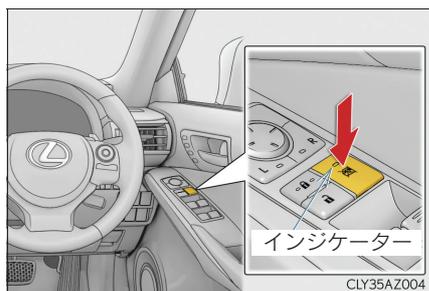
■開閉のしかた



- ① 閉める
- ② 自動全閉*
- ③ 開ける
- ④ 自動全開*

※途中で停止するときは、スイッチを反対側へ操作します。

■ウィンドウロックスイッチ

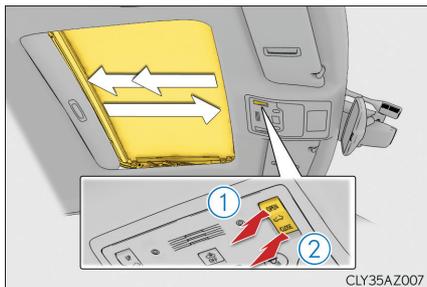


スイッチを押すと、インジケータが点灯し、運転席以外のドアガラスが作動不可になります。

お子さまが誤ってドアガラスを開閉することを防止できます。

■ ムーンルーフ★

■ ムーンルーフを開閉する



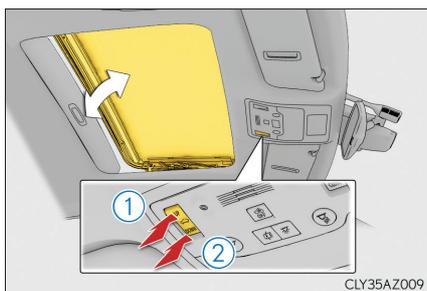
- ① ムーンルーフを開く※

全開の手前の位置で止まります。(風切り音の低減機能) 全開にしたいときは、スイッチをもう一度押してください。

- ② ムーンルーフを閉める※

※途中で停止するときは、ムーンルーフスイッチを軽く押します。

■ チルトアップ/ダウンする



- ① チルトアップ※

- ② チルトダウン※

※途中で停止するときは、ムーンルーフスイッチを軽く押します。

乗車する

運転する

ドライブを快適に

ドアなどを開閉する

こんなときは

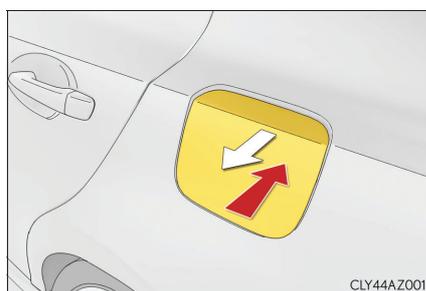
★: グレード、オプションなどにより、装備の有無があります。

給油口

■ 給油する前に

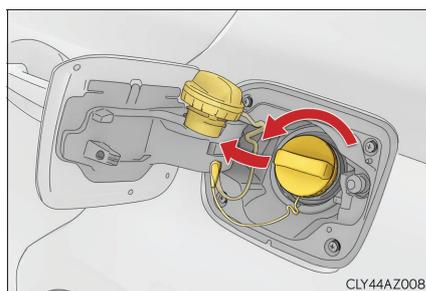
- ドアとドアガラスを閉め、エンジンスイッチを OFF にしてください。
- 燃料の種類を確認してください。

■ 給油口の開け方



- 1** ドアが解錠された状態で、給油扉の車両後端の中央部分を押し

“カチッ”と音がするまで押し、手を離すと給油扉が少し開きます。その後、手で全開にします。

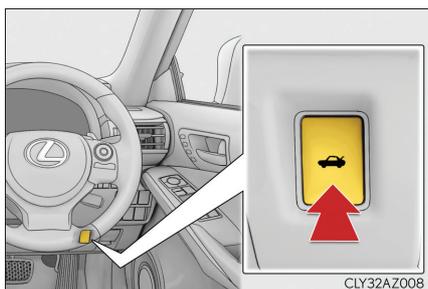


- 2** キャップをゆっくりまわして開け、ホルダーにはめ込む

トランク

トランクの開け方

- 車内からトランクを開ける

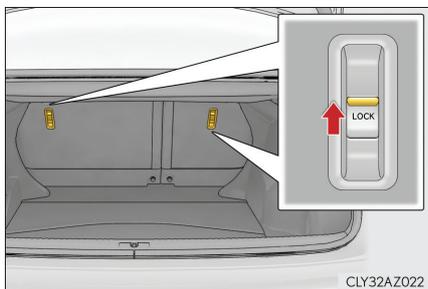


トランクオープナースイッチを押す

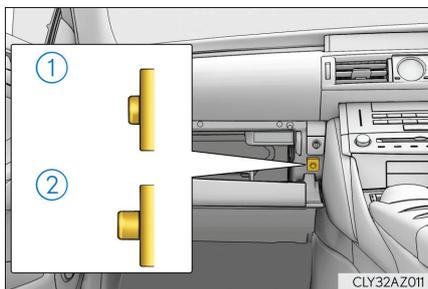
- 車外からトランクを開ける
 - ・スマートエントリー&スタートシステム (→ P. 12)
 - ・ワイヤレスリモコン (→ P. 12)

ラゲージセキュリティシステム

トランクに積んだ荷物の盗難防止などのために、ラゲージセキュリティシステムをセットできます。



- 1 ラゲージセキュリティシステムレバーを施錠側にする



- 2 グローブボックス内のメインスイッチを OFF にして、トランクオープナースイッチを無効にする
- ① ON
 - ② OFF
ワイヤレスリモコン・スマートエントリー&スタートシステムでもトランクを開けられなくなります。

乗車する

運転する

ドライブを
快適に

ドアなどを
開閉する

こんなときは

こんなときは

警告灯・表示灯一覧

ただちに停車してください。走行を続けると危険です。



ブレーキ警告灯

ただちに停車してください。



充電警告灯

ただちに点検を受けてください。



エンジン警告灯

PCS

(点滅)

PCS (プリクラッシュ
セーフティシステム) 警告灯★



SRS エアバッグ/プリテン
ションナー警告灯



スリップ表示灯



ABS & ブレーキアシスト警告灯



ヘッドランプオートレベリ
ング警告灯



パワーステアリング警告灯



(約1分間
点滅後点灯
したとき)

タイヤ空気圧警告灯

ただちに処置してください



半ドア警告灯



マスターワーニング
(マルチインフォメーション
ディスプレイに警告メッセ
ージが表示)



燃料残量警告灯



(点灯した
とき)

タイヤ空気圧警告灯※¹



シートベルト非着用警告灯

★：グレード、オプションなどにより、装備の有無があります。

取扱説明書でご確認ください。

	方向指示表示灯		LDA (レーンディパーチャーアラート) 表示灯★
	尾灯表示灯		クリアランスソナー表示灯★
	ハイビーム表示灯		スリップ表示灯 (点滅)
	オートマチックハイビーム表示灯★		VSC (ビークルスタビリティコントロール) OFF 表示灯
	フロントフォグランプ表示灯		PCS (プリクラッシュセーフティシステム) 警告灯★ (点灯または速い点滅)
	リヤフォグランプ表示灯★		BSM (ブラインドスポットモニター) ドアミラーインジケーター★
	クルーズコントロール表示灯★		セキュリティ表示灯
	レーダークルーズコントロール表示灯★		低温表示灯
	クルーズコントロールセット表示灯★		エコドライブインジケーターランプ

★: グレード、オプションなどにより、装備の有無があります。

乗車する

運転する

ドライブを快適に

ドアなどを開閉する

こんなときは

こんなときは

 ECO	エコドライブモード表示灯※ ²	 SPORT S+	SPORT S+ 表示灯★※ ²
 ECO MODE	エコドライブモード表示灯※ ³	 SPORT S	SPORT S 表示灯※ ³
 Stop & Start	Stop & Start 表示灯★	 SPORT S+	SPORT S+ 表示灯※ ³
 Stop & Start OFF	Stop & Start キャンセル表示灯★	 SNOW	スノーモード表示灯※ ²
 SPORT	SPORT 表示灯★※ ²	 SNOW	スノーモード表示灯※ ³
 SPORT S	SPORT S 表示灯★※ ²		

詳細については、取扱説明書をお読みください。

※¹ 自然空気漏れ、外気温による空気圧の変化など、自然要因によりタイヤ空気圧警告灯が点灯することがあります。この場合、タイヤ空気圧を適切な値に調節してください。数分後に警告灯が消灯します。空気圧を調整しても警告灯が消灯しない場合は、レクサス販売店で点検を受けてください。

※² F SPORT 以外

※³ F SPORT

★：グレード、オプションなどにより、装備の有無があります。

エンジンが始動できないときは

まず以下のことを確認してください。

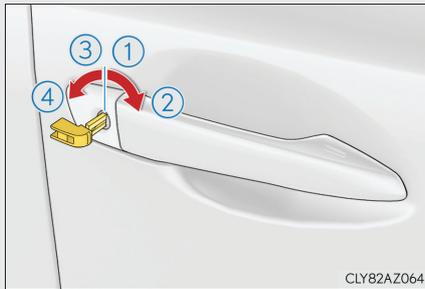
ブレーキペダルを踏んでいますか？

ブレーキペダルをしっかりと踏みながらエンジンスイッチを押してください。(→ P. 15)

それでもエンジンが始動できない場合は、別冊「取扱説明書」をお読みいただくか、レクサス販売店へお問い合わせください。

電子キーが正常に働かないときは

■ ドアの施錠・解錠

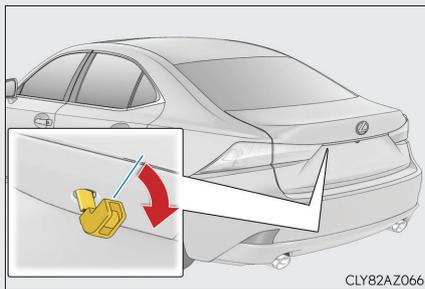


メカニカルキー(→ P. 11)を使って次の操作ができます。

- ① 全ドア施錠
- ② ドアガラスとムーンルーフ★が閉まる(まわし続ける)※
- ③ 全ドア解錠
- ④ ドアガラスとムーンルーフ★が開く(まわし続ける)※

※ カスタマイズ機能での設定変更が必要です。

■ トランクの解錠



メカニカルキーを時計まわりにまわして開ける

★: グレード、オプションなどにより、装備の有無があります。

乗車する

運転する

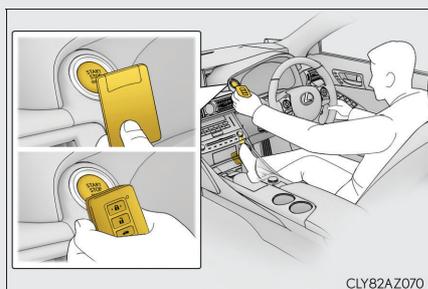
ドライブを快適に

ドアなどを開閉する

こんなときは

こんなときは

■エンジンの始動



1 シフトレバーがPの状態ブレーキペダルを踏む

2 電子キーのレクサスエンブレム面で、エンジンスイッチにふれる

電子キーを認識するとブザーが鳴り、イグニッション ON モードへ切りかわります。

車両カスタマイズ機能でスマートエントリー&スタートシステムの設定が非作動になっているときは、アクセサリモードへ切りかわります。

3 ブレーキペダルをしっかりと踏み込んで、マルチインフォメーションディスプレイに

表示されていることを確認する



4 エンジンスイッチを押す

処置をしても作動しないときは、レクサス販売店にご連絡ください。

電子キーの電池が消耗していると、マルチインフォメーションディスプレイにメッセージが表示されます。新しい電池に交換してください。電池交換のしかたは、別冊「取扱説明書」をお読みください。

ご不明な点がございましたら、レクサス販売店へお問い合わせください。

侵入センサーを停止するには

侵入センサーは、車内に不正に入り込んだ侵入者の動きを超音波で検知するセンサーです。侵入者の動きで検知するため、ドアを開けずガラスを割って入り込んだ侵入者なども検知できます。

次のような場合、侵入センサーの検知によりオートアラームが作動することがあります。状況に応じ、侵入センサーを停止してからアラームを設定してください。



- ドアガラスやムーンルーフ★などが開いている場合、次のものを検知することがあります。
 - ・室内に入った落ち葉・虫・風など
 - ・他車の侵入センサーなどが発する超音波
 - ・室外の歩行者の動き



- マスコットやアクセサリーをぶら下げた状態で取り付けたリ、コートフックに衣類をかけているときなど、動きやすいものが車内にある場合

- 振動や騒音が激しい場所、または連続的な衝撃や振動が車両に伝わる状況
 - ・立体駐車場に駐車したとき
 - ・フェリー・トレーラー・列車などで車両を運搬するとき
 - ・ガラスに付着した氷を削り落とすとき
 - ・高圧洗車機や自動洗車機などを使うとき
 - ・ひょう・落雷などのとき

★：グレード、オプションなどにより、装備の有無があります。

乗車する

運転する

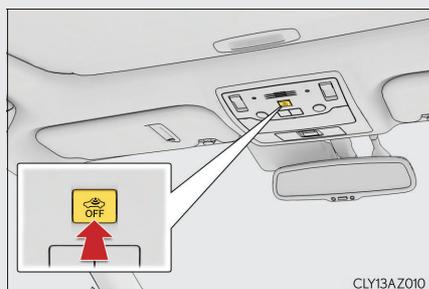
ドライブを快適に

ドアなどを開閉する

こんなときは

こんなときは

■ 侵入センサーを停止し、オートアラームを設定するには



1 エンジンスイッチを OFF にする

2 侵入センサー OFF スイッチを押す

もう一度スイッチを押すと、侵入センサーは再びセットされます。

侵入センサーを OFF/ON にするたびに、メーター内のマルチインフォメーションディスプレイにメッセージが表示されます。

侵入センサーの作動を停止しても、オートアラームは作動します。オートアラーム、侵入センサーの詳細については、別冊「取扱説明書」をお読みください。

Memo

A memo form with a grey header containing the word "Memo" and a large white area with horizontal lines for writing. The form is framed by a grey border.

「個人情報保護方針」については、<http://lexus.jp>にて掲載しております。



M53D42
01999-53D42
CC-2015年7月16日
2015年7月23日初版

IS350 / IS200t / IS250